

爺ちゃんのお遍路日記

<4巡目>

佐々木 豊



第88番大窪寺

2021. 3. 14~4. 25 1番・靈山寺~88番・大窪寺

2021. 4. 26~4. 27 88番・大窪寺⇒1番・靈山寺

お遍路日記（2021. 3. 14～4. 27）4巡目、通し打ちの記録

コロナ禍の中、20年近く糖尿病と付き合っています。今年1月の検査でHbA1Cが8.2と悪化。生活上変わった事と言えば、昨春から外出を極力自粛し、毎日のウォーキングを止めた事くらいしか思いつかず、1月末から再開。数値も少なからず改善の兆候も見えて来ましたが、高めで推移。外出自粛で運動不足、筋力の低下が原因ではないかと考えました。

一昨年、3巡目の通し打ちの結果、大きく数値が下がった事もあり、緊急事態宣言が解除された時期を見計らって出発することにしました。

発心の道場「阿波の国」徳島県23札所

3/14（日）晴れ <1日目>風が冷たい

神戸三ノ宮BT 9:05=10:50 鳴門西

鳴門西 10:55~11:10「1番・霊山寺」11:30~11:50「2番・極楽寺」（境内で昼食）12:27~

12:56「3番・金泉寺」13:12~13:35 振袖地蔵~13:50 愛染院13:55~14:20「4番・大日寺」

14:45~15:10「5番・地藏寺」15:35~15:40 おんやど森本屋（地藏寺門前）1泊2食¥6700

三ノ宮BT8:05 発に乗りたかったが、コロナの影響で、間引きされており運休。仕方なく前回より1時間遅い出発となった。



明石大橋を渡る



高速鳴門西から橋を渡って一般道へ

定刻に高速鳴門西に到着。前回より1時間遅いバスなので、少し焦る。早々に身支度をして1番へ、お遍路の第一歩を踏み出す。天気は晴れているが、風が冷たい。

大麻比古神社の大鳥居前を通り、1番霊山寺へ。観光バスの団体参拝者は見当たらないが、車での個人参拝者が結構居られる。参拝後、歩き慣れた道、撫養街道を西へ。



大麻比古神社 大鳥居



第1番 霊山寺



霊山寺大師堂



霊山寺境内

今回、1時間遅れての出発になった為、霊山寺を出て、直ぐにある、ドイツ村・第一次世界大戦の板東捕虜収容所跡には寄らず、結願後、1番に戻る時に寄ることにした。

途中のコンビニで昼食のおにぎり・お茶等を買ひ、2番極楽寺へ向かう。



第2番 極楽寺



極楽寺長命杉

2番・極楽寺参拝後、境内のベンチで昼食を取り、3番・金泉寺へ。初日の為か、足が重たく感じる。



金泉寺へ



金泉寺へ（境内へ直接入る道）



第3番 金泉寺本堂



金泉寺

岡上神社、振袖地蔵堂の前を通り、徳島工業短大前で高架をくぐり、愛染院への遍路道に。この辺りから、ふくらはぎに違和感。やはり暫く歩いていなかった影響か。



岡上神社



振袖地蔵



高速をくぐり、愛染院、大日寺へ



愛染院、大日寺へ



愛染院



愛染院

誰も居ない愛染院で、ローソク、線香をあげ、静かに手を合わせてお参り。山門のベンチで一服後、4番・大日寺に向かう。



岩田ツヤ子氏の碑



愛染院から大日寺へ

山道や民家の間を歩き、愛染庵の前を通過して、大日寺へ。車で参拝の方が数人居られた。この頃から、足が、少し、つるような感じがして、歩く速さを抑える。大日寺から暫く下った所にある休憩所で一服。時間的には、思ったより早く、後は地藏寺まで下るだけ。気持ちは楽になる。



第4番 大日寺



大日寺 本堂

五百羅漢まで下り、境内から5番地藏寺へ。



五百羅漢



五百羅漢からの道を振り返る



第5番 地藏寺 本堂



地藏寺 大師堂と大銀杏

地藏寺参拝後、門前の森本屋へ。ここで一騒動。玄関で靴を脱ごうとした瞬間、右足がこむら返り。上り框に倒れこみ、起き上がれない。女将さんが直ぐに足指を曲げ、応急措置。肌イソルテープを貼ってくれ、どうにかチェックイン。鍼灸師の資格を持ち、部屋の一室で鍼灸院を開業されている女将さんで幸運だった。喉があまり渴かず、水分補給も思えば、不十分だったようだ。

ゆっくり入浴。初日からこれでは、先が思いやられる。

3/15 (月) 晴れ <2日目>

森本屋 6:50~7:20 小柿休憩所 7:25~7:58 「6番・安楽寺」 8:23~8:40 「7番・十楽寺」
9:00~9:55 「8番・熊谷寺」 10:25~10:54 「9番・法輪寺」 11:10~11:25 小豆洗大師
~11:35 昼食 11:47~12:07 参道入口~12: 「10番・切幡寺」 山門 12:52~須見光映堂 13:00
~13:40 吉野川左岸 13:50~14:15 川島橋~14:20 右岸休憩所~15:16 「11番・藤井寺」
15:35-TAXI-鴨島駅前さくら旅館 1泊2食¥6300 洗¥0 乾100 おにぎり弁当お接待

朝起きて、まだ少し右足に痛みがある為、女将さんにテーピングをしてもらい出発。不安を抱きながら歩くが、何とか行けそう。途中、お遍路道沿いにコンビニが無いので、昼食は、法輪寺門前の「あわじや」が営業していれば、タライうどんでも食べようかと思いながら歩く。

小柿休憩所で休憩しながら、ここで野宿の若者と少し話し込む。昨日買ったワッフルをお接待。これから先、何度か出会う、福島から来たW君だった。



おんやど森本屋



別格1番大山寺への分岐



小柿休憩所



第6番 安楽寺



安楽寺本堂



安楽寺大師堂



安楽寺境内

ここまで6番、7番と順調に歩けた。十楽寺では、トイレをお借りしてから出発。十楽寺を出て、直ぐに若い女性遍路さんが追いついて来た。話しながら8番を目指す。一昨日、森本屋に泊まって良くしてもらったようで、1番まで車で送ってもらい、昨日は、安楽寺の宿坊に泊まったが、少人数の為に大浴場は閉まっていたとの事。また、手に袋を持って歩いているので、聞くと、暖かいので冬物を郵便局から送り返すとの事。



6番から7番へ 真念道しるべ



第7番 十楽寺



十楽寺本堂



十楽寺大師堂

8番の少し手前で、近くに郵便局があるのでと、別れる。話しながら歩くと気が紛れ、足の痛みも忘れる。熊谷寺に到着。ここでも、車での参拝者は結構居られる。



8番 熊谷寺



熊谷寺大師堂

参拝後、9番・法輪寺に向かうが、うどんが食べられるのか心配。休業の可能性もある。法輪寺参拝後、門前の「あわじや」に行くが、入口に鍵がかかって誰も居ない。やはり休業か。仕方なく10番・切幡寺に向かうが、空腹でバテ気味。民家前の自販機で缶コーヒーを買い、持っていたパンを食べる。



第9番 法輪寺



法輪寺大師堂

10番までバテバテで歩く。参道入口の須見光栄堂さんに声をかけ、荷物を預かって頂く。さんや袋だけだが、坂と階段、休憩しながら上がる。本堂まで長い、長い。下りもキツイ。



小豆洗大師



秋月城跡



10番 切幡寺



山門から階段、階段



切幡寺大師堂



切幡寺境内

参道入口まで戻り、須見光栄堂さんで、お茶を一杯頂く。荷物を背負い、お礼を言って11番・藤井寺へ向かう。丁度、W君が到着、今夜の宿泊地は、まだ決めていないとの事。途中の休憩所か通夜堂か。などと少し話して別れる。今日は、後、9Km程。長い。

女性遍路さんは、まだ来ない。今夜は民宿吉野と聞いているが。



吉野川河川敷



川島橋



右岸堤防から川島橋



右岸にある休憩所

吉野川左岸に到着、堤防から河川敷に降りた所で、ツーリング途中、休憩されていた地元の方が居られ、少し話し込む。広い河川敷を川島橋へ。



藤井寺少し手前にある休憩所



第11番 藤井寺



藤井寺本堂



藤井寺大師堂

川島橋から1時間程で藤井寺。参拝後、タクシーを待つ間、山門横の駐車場で荷物を降ろして休憩。今夜の宿は、鴨島駅前のさくら旅館。明日の昼食は、お接待のおにぎり弁当になるが、明後日の昼食は、駅構内のコンビニで用意出来る。人気の民宿吉野にも一度泊まってみたいが、近くにコンビニが無いようだ。

さくら旅館に到着後、森本屋へ無事到着とお礼の電話。洗濯機を回して入浴。

3/16 (火) 曇り <3日目>

鴨島駅前-TAXI-藤井寺 7:27~7:50 端山休憩所 7:55~8:30 水大師~8:47 長戸庵 8:57~

9:30 ベンチ 9:35~10:07 柳水庵 (昼食) 10:35~11:35 浄蓮庵 11:45~12:17 左右内 12:25

13:15 林道出会い 13:25~13:45 「12番・焼山寺」 14:15~14:39 杖杉庵 14:40~14:55

鍋岩車道出会い 15:00 鍋岩へんろ駅~15:05 もりあんロフト 1泊2食¥6000

6時から朝食。支度をして駅中のセブンイレブンへ。お茶2本他を買おうとしてカゴに入っていると、同じく買い物に来ていたお婆ちゃんが、お接待すると、お茶を2本、持っていたカゴから抜き取りレジへ。他の商品陳列も見て、レジに行くとお茶の入ったレジ袋と一緒に入れますね。と買った別の品物もまとめて入れ、手渡してくれた。

レジ袋を受取り、タクシーへ。車内で袋の中身を確認すると、お茶が1本のみ、買った筈のないランチパックが入っている。お茶1本を気を利かしてか、変えてくれている。昼は、弁当を持っているのに。藤井寺に着き、駐車場の自販機でお茶を買い足す。そこへ昨日出会った、女性遍路 O さんが到着。一緒に出発。



藤井寺境内から焼山寺道へ



長戸庵 休憩の人達は一足先に出発

二人で、藤井寺本堂、大師堂に手を合わせてから焼山寺道を登り始める。が、速い。直ぐに、付いていけないので、先に行つての一言。一人ゆっくり登る。端山休憩所で一服。

長戸庵で、彼女に追いつき休憩、みかんを貰う。他にお遍路さんが数人休憩中。W君も居た。昨夜は、寺の許可を得て、駐車場にテントを張ったとの事。休憩していた全員を見送り、少しして出発。足の調子は最悪。途中、落としたばかりと思われるサングラスを拾い、フーフー言いながら柳水庵へ。



焼山寺道 途中の休憩所



柳水庵下の小屋 柳水庵の写真は写し忘れていた

柳水庵に到着。長戸庵で休憩していた人達は、皆、ここで昼食休憩。福島の人W君、彼女も昼食を取っていた。「サングラスを落とした人は、居ませんか？」皆に問うと、3人グループの一人の方が帽子に手をやり、無い。お渡しして一件落着。W君に朝、お婆ちゃんに買ってもらったランチパックを渡す。彼女は、今日、神山温泉、明日は、17番門前の松本屋だと言う。明日、同宿になる。

皆を見送り、昼食後、最後に出発。今回は、正に「へんろころがし」に泣く。左右内から最後の登りは、両足の太ももが攣って、痛みで思うように足が上がらず、上手く登れない。

やっと12番焼山寺に到着。先に出発した方たちは、既に参拝を終え、休憩中。参拝後、鍋岩に下る。車道をとったが、一応、遍路道を下る。何とか下山。へんろ駅に着くと、丁度、彼女がタクシーに乗り込むところ。神山まで車。一安心。(後で聞いたが、鍋岩に降りた時、お婆さん達から神山なら同乗しては。と誘われたとの事。)



浄蓮庵 大師像



浄蓮庵



左右内集落に下る



左右内 左の歩き遍路道へ



へんろころがし6/6



やっと焼山寺に到着



第12番 焼山寺本堂



杖杉庵 大師と衛門三郎像

さて、自分の泊まる「もりあんロフト」はどこ。鍋岩の消防倉庫の横と聞いているが。へんろ駅の少し先に倉庫があった。16時からチェックインと掲示している。まだ1時間程ある。念の為、扉を開けて声をかける。奥さんが来てくださってチェックインOK。

早速シャワーを浴びてゆっくりする。(ユニットバスが共用設備のお風呂)

コロナ感染防止の為、一人一部屋、食事も部屋食。暇つぶしに部屋の感想ノートを読む。昨年11月、「ののはなこさん」と思われる感想文があった。彼女もこの部屋で泊まったのか。



ゲストハウス もりあんロフト



夕食 食べきれない量

夕食時、奥さんから食べきれなければ、残していいです。肥料にしますから。と言われ、半分位残す。聞くと、外国人の方は、ペロリと完食するそう。日本の爺ちゃんには無理。

3/17 (水) 曇り後晴れ <4日目>

もりあんロフト7:00~7:27 一服水場~7:57 玉ヶ峠お堂 8:05~8:28 神山36号休憩所 8:33~9:02 鏡石~9:15 県道20号線で会い 9:25~10:20 長瀬橋(トイレ) 10:25~11:16 行者橋~11:50 おやすみなし亭 12:15~12:42 「第13番・大日寺」 13:05~13:40 「第14番・常楽寺」 14:00~14:10 「第15番・国分寺」 14:30~14:54 「第16番・観音寺」 15:10~15:46 「第17番・井戸寺」 16:05~おんやど松本屋 1泊2食¥7000 洗濯お接待



玉ヶ峠お堂



玉ヶ峠からの下り

朝食後、同宿3人の内、最後に出発。奥さんが、玉ヶ峠登り口まで同行してくださった。昨夜、雨が降ったとの事。こちらは、グッスリか、全然気が付かなかった。

玉ヶ峠の登り途中、後ろから先に出た岡山の方が登って来た?聞くと途中で道を間違えたとの事。しばらく同行する。



神山 36 号休憩所



県道近くまで下りて来た



阿野集落の住人？



植村旅館手前で対岸に渡る

鏡石手前で先に出た先達さんが歩いているのが見え、植村旅館手前で合流。潜水橋を渡って写真を撮っていると、W 君が追いついて来た。鍋岩のへんろ駅でテントを張ったとの事。3人で歩く。

長瀬橋でトイレ、2人は先に行く。途中、柑橘類の無人販売があり、でこぼんを4個買う、2人にもあげれば荷物にもならない。阿野橋に来た時、先行の2人が見えたが、橋を渡らず、そのまま左岸を行った。行者野橋で渡るのかと阿野橋を渡って進む。途中で、対岸を歩く2人が見えなくなった。おやすみなし亭で昼食。重いので、でこぼんを1個、冷蔵庫に入れて行く。



潜水橋



枝垂桜が綺麗に咲いていた

大日寺に到着、2人には、とうとう会えず、一人で参拝する。



お遍路休憩所 おやすみなし亭



第13番 大日寺



大日寺本堂

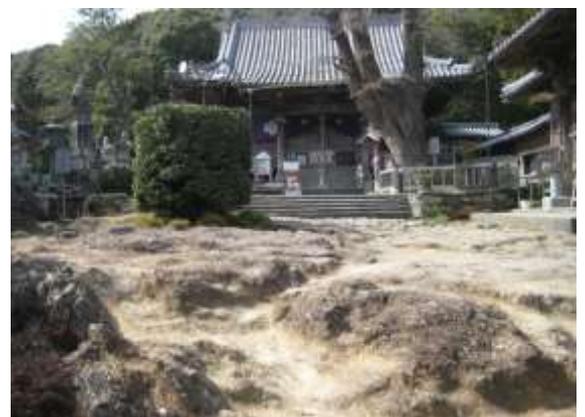


大日寺大師堂

14番・常楽寺に到着、丁度、参拝を終え、次に向かう女性遍路Oさんと、すれ違う。今日、松本屋で同宿なので、少し立ち話をして別れる。国分寺、観音寺、井戸寺と札所の間隔が短いので、この繰り返しだった。



第14番 常楽寺



常楽寺本堂



八祖大師



第15番 国分寺



国分寺本堂



国分寺大師堂



第16番 観音寺



第17番 井戸寺



井戸寺本堂



井戸寺大師堂

井戸寺参拝後、すぐそばの松本屋にチェックイン。外で煙草を吸っていると、やっと先達さんが井戸寺に到着。左岸を歩いた方が休憩場所が多く、ゆっくり休憩しながら来たとの事だった。一人で歩いて正解だった。



おんやど松本屋



女性遍路Oさんと

夕食時、Oさんと話しながら食べる。高野山の某有名な宿坊に勤め、2月に退職し、遍路に出たとの事。出来るだけ宿坊に泊まりたいが、コロナ禍でなかなか宿坊の予約が取れない。明日、生名の金子やに予約を入れたが、17番から本当に来れるのか？と言われたようだ。

3/18 (木) 晴れ <5日目>

松本屋 7:40~8:13 上鮎喰橋~8:43 地藏院 9:10~9:29 車道出会~地藏越~9:46 車道出会~10:11 八万温泉前~10:23 園瀬橋~11:20 弁天山 (日本一低い山) 11:25~11:35 正福寺ベンチ (昼食) 11:50~12:17 勝浦川橋~12:30 露ヶ本休憩所 12:55~13:23 お杖の水~13:50 ちば~13:55 山門~14:02 「第18番・恩山寺」 14:25~14:40 民宿ちば 1泊2食¥7000

出発の用意をして、窓の外を見ると手水場の所にW君が見えた。声をかけ、急いでお寺に行く。昨日は、井戸寺の通夜堂を使わせてもらったとの事。よかった。これからの野宿やお寺の情報を伝える。

同宿の2人を見送る。今日は、鮎の里に泊まり、明日は、山茶花まで歩くと言われた。現役登山者とトライアスロンをやられている方で、納得。

Oさんは、さかもと、鶴風亭が満室、19番、22番の宿坊も無理なようで、まだ決まっていないようだ。無理をしないでと、先に出発する。



吉野川を渡り地藏院へ



地藏院



地藏院本堂



地藏院大師堂



地藏院境内の古墳



吉野川を上鮎喰橋で渡り、地藏院まで一直線。こじんまりした静かなお寺だった。納経後境内のベンチで少し休む。今まで、市内を歩いていたが、今回、初めての地藏越、ワクワクする。



地藏越遍路道に入る



地藏越遍路道

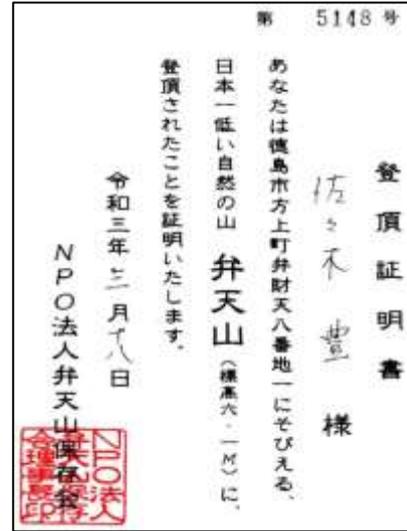
何度か車道を横切り、県道 203 号線を下る。予定では、あずり越も歩くつもりだったが、八万温泉付近での分岐を見逃したようで、そのまま進み、八万南小学校先の潜水橋を渡った。是非、日本一低い山にも登りたかったので、209 号線を南下し、あずり越のルートに合流。5 分程で弁天山、標高 6.1 m に登頂。道路脇、畑の一部が盛り上がった感じ。頂上の祠に登頂証明書他が無人販売されていた。



潜水橋を渡る



頂上の祠



登頂証明書 ¥100

JR 踏切手前の正福寺のベンチで昼食休憩。勝浦川橋で国道55号線に。坂を上り切った所に露ヶ本休憩所。前は、13番・大日寺隣の「花」から出発、今回は、17番・井戸寺からで、歩くルートは違ったが2時間程早い。ゆっくり第二昼食、パンを食べながら休憩。



露ヶ本休憩所



お杖の水



左へ井戸寺、右へ恩山寺



源義経 上陸の地

お杖の水に立寄り、恩山寺へ。民宿ちばに荷物を預けて参拝。本日、同宿者なし。
チェックイン後、即、入浴。



18番 恩山寺本堂



民宿ちば

3/19 (金) 晴れ <6日目>

民宿ちば 7:15~7:52 お京塚休憩所 7:58~8:10「第19番・立江寺」8:40~8:52 真念古道~
9:16JA 前~9:35 寿康康寿庵・法泉寺バス停 9:50~10:18 沼江大師~10:23 休憩所 10:25~
10:27 生夷神社 10:28~11:25 道の駅ひなの里かつら (昼食、ビッグひな祭り) ~13:50
ふれあいの里さかもと 1泊2食¥6500 他、浴衣・バス加等以外 洗¥110 乾¥110 計¥7670

ご主人に見送られて出発。登校途中の小学生たちが挨拶をしてくれる。40分足らずでお京塚。休憩所で一服。立江寺まで、後少し。赤い白鷺橋を渡り、17番・立江寺へ。



お京塚休憩所



白鷺橋



第19番 立江寺本堂

今日は、半日行程、ゆっくりする。参拝後、今回、バテ気味なので県道を歩くつもりが意外と、交通量が多く、入口で、丁度散歩中の地元の方も勧めてくれた「真念古道」に入る。前回同様、JAの所で県道に戻る。



真念古道



法泉寺バス停 奥が寿康康寿庵 左手奥のトイレは使用可

法泉寺バス停そばの寿康康寿庵に到着。コロナの為、宿泊禁止の貼り紙。W君に伝えたいが携帯電話の番号を聞いていない。

坂を越え、22号線を歩き、沼江大師にお参りした後、すぐ先の休憩所で一休み。生夷神社にもお参りし、16号線との交差点にあるローソンで昼食の用意をして、勝浦川沿いを道の駅かつらへ。道路が狭いわりに交通量は結構ある。



沼江大師



生夷神社

昼前に道の駅に到着。休憩所で昼食。ふれあいの里さかもとは、まだ連絡をせず、ここでゆっくり時間をつぶそうと思い、丁度、開催中のビッグひな祭り会場へ入場。検温、消毒後入館名簿に連絡先を記入し、見学（入場料¥300）。これでもかと雛人形を飾っている。壮観。

再び休憩所へ。関東から来た逆打ちの、先達さんを含む7人の方と出会う。さかもとに連泊し、慈眼寺も打ったそうで、昨日は、さかもとは、満室だったとの事。



道の駅ひなの里かつら



ビッグひな祭り



13時前に、さかもとへ連絡し迎えを待つ。今日は、自分ともう一人の2名が宿泊との事。



ふれあいの里さかもと（旧坂本小学校）



到着後、洗濯機を回してから入浴。ここの風呂は、大きくて気持ちが良い。二人でも大浴場が開いていてラッキー。日帰り入浴があるからかも。今日の部屋は、校長室。

入浴後、ぶらぶらと坂本八幡神社に飾ってある雛人形を見に行く。体育館の方は、片付けていた。明日から天気が悪いので、早く片付けたいとの事。



坂本八幡神社



坂本八幡神社

夕方、もう一人のお遍路さんが到着。愛知県から来たKさんだった。昨日、松本屋に泊まり今日、道の駅まで来られ、途中、トイレ以外の休憩は1回だけだと言われた。ゆっくり歩き、休憩は出来るだけしない。が持論。78歳と聞き、また驚く。

到着後、坂本八幡神社に行ったが、雛人形にビニールを被せて、雨と片付けの準備をされていたのに、わざわざビニールを外して、見学させてくれたと感激されていた。

3/20（土）曇り後雨 <7日目>

さかもと<送迎車>ファミリーマート～7:30 鶴林寺登り口～7:42 茅葺の休憩所～7:57 水呑大師 8:00～8:22 車道横断～8:47「第20番・鶴林寺」9:08～9:35 車道出会～9:57 大井休憩所 10:18～10:40 若杉谷川休憩所～11:37「第21番・太龍寺」12:35～13:25 元龍山荘前～14:00 阿瀬比休憩所～14:32 大根峠～14:55 大根休憩所 15:00～15:30「第22番・平等寺」15:50 民宿山茶花

1泊2食¥6800 洗・乾¥0

朝食後、車で、道の駅手前のファミマまで送っていただく。昼食のおにぎり等を買って、鶴林寺に向かう。同宿のKさんは、登り口まで車で送ってもらった。彼のペースについて行くのは、無理なので、これで良かったのかも。



20番 鶴林寺へ



茅葺の休憩所

1に焼山、2にお鶴と言われているが、登りはどこでもキツイ。鶴林寺に到着時、Kさんは、参拝を終えて、太龍寺に向けて下山するところだった。



鶴林寺への途中から水井橋が見える



第20番 鶴林寺本堂

参拝後、下山を始めるころ霧雨が降って来たが、そのまま下る。ポツポツと雨粒が少し大きくなった頃に大井休憩所に到着。ザックカバー、スパッツを装着。弱い雨の中を太龍寺に向かう。



地藏尊の前を通過して大井へ



大井休憩所（トイレは小学校跡を開放）

若杉谷の休憩所でポンチョを着ようか迷ったが、そのまま登る。太龍寺山門前に着いた頃、本降りになった。汗でも濡れている為、納経所横の休憩所に入る。

Kさんは、11時に到着したと言われた。空腹を覚え、参拝前にKさんと昼食を取る。昼食後、彼は、いわや道を行かず、車道を下って行った。

雨の中、ポンチョを着て参拝。納経所で平等寺道の最後の下りは、どうだろうと聞くと、止めた方がいいとの事で、車道を下る事にした。



第 21 番 太龍寺本堂



太龍寺大師堂



太龍寺境内



元龍山荘

元龍山荘、元坂口屋の前を通り、阿瀬比に向かう。途中、高齢女性の軽四が停まり、雨が降っているのだから、乗って行くかと言ってくれたが、歩きに拘っていると丁寧にお断りした。本音は乗りたかったが。

阿瀬比休憩所に到着。ザックは下ろさず休憩。いよいよ大根峠へ最後の登り。やはり、雨の中は余計にキツイ。やっと峠を越え、後は下り。大根休憩所でまた休憩。



阿瀬比休憩所



大根休憩所（峠から25分程下る）

牧場脇を通り、平地に出ると、平等寺までは後少し。思ったより早く着いた。

Kさんは、既に山茶花にチェックイン、入浴を済ませていた。チェックイン後、洗濯機を回して、入浴。部屋は10畳、エアコン暖房が入り、濡れた物を乾かす準備は万端。冷たい水に、暖かいお茶。いつもながらの気遣いがうれしい。予約時、広い部屋はいや、狭い部屋でいいと言ったが、Kさんは20畳の大広間、福岡のカップルは5畳の部屋。女将さんは、部屋割りを勘違いしたと言っていた。



第22番 平等寺



平等寺本堂



平等寺大師堂



民宿山茶花（平等寺隣）

3/21（日）雨後曇り <8日目>

山茶花 7:50~8:35 月夜御水庵~9:10 国道55号線~9:20 鉦打休憩所 10:00~10:40 星越休憩所
~10:55 星越の礼~11:45 久望の礼~11:50 休憩所 12:10~12:42 水車のあるベンチ~13:05
不動明王 13:10~13:38 日和佐橋~13:46「**第23番・薬王寺**」14:20~BHケアンズ

素泊まり¥4800 洗¥200 乾100

今日は、一日、雨模様。ゆっくり出発する。雨の止み間に山茶花を出たが、5分位でまた降り出した。民家のガレージ下をお借りして、雨具を着る。月夜御水庵は判り難い、工事の方や、車の方に教えていただき、二階の窓からも奥さんが、方向を指さして教えてくれる。

荷物を背負ったまま、手を合わせてお堂の前を通り過ぎる。道が、下りにかかると鉦打橋まで後少し。国道55号線に上がり、鉦打トンネルを抜け、その先、鉦打休憩所で雨具を脱ぎ荷物を降ろして休憩。暫くすると先に出発した筈のTさんとIさんのカップルが来た。道を間違えたそうだ。3人で結構、話しながら長く休憩。今回も雨で、国道コースを行く事にした。先に出る。彼らは、海岸コースを行かれるようだ。



月夜御水庵



鉦打休憩所

国道から遍路道に入り、福井南小学校のトイレを借り、戻って進んで行くと、前方から彼らがやって来る。どうも小学校でトイレ中に追い越されたいが、海岸コースは、少し手前の三叉路を左へ、右なら国道コースだと教えてあげる。彼らは三叉路迄戻って行った。



左、海岸コース 右、国道コースの分岐点



国道コース 星越トンネル

雨の中、一人で歩く。前日も雨の中を歩いている。星越トンネル手前の休憩所はロープで立入禁止。そのまま進む。久望トンネルを抜けた先の休憩所で荷物を降ろして休憩。ベンチテーブルは雨で濡れ、座れない。立ったままパンを食べる。横のコーヒ店はCLOSEの看板。

雨の日は辛い。水車のあるベンチも濡れて座れず、レストラン海賊船横の休憩所を目指す。不動明王の手前に来た時、車が停まり、炭酸飲料のペットボトルをくれた。お礼に納札を渡すと、住所を見て、自分は尼崎生まれで10歳まで過ごしたとの事。運転者にも納札をとられたので、もう一枚お渡しした。不動明王で休憩する。



水車のあるベンチ



不動明王

日和佐川橋を渡れば23番・薬王寺はすぐだ。到着したが、階段が辛い。参拝後、近くのうどん店で遅い昼食。生き返る。道の駅などで時間をつぶし、3時前、濡れて少し寒くなって来たので、ホテルに電話。今からチェックインしたい旨、伝えるとOK。到着後、即、洗濯。洗濯が終わってから、入浴、夕食（コンビニ弁当と缶ビール）。



第23番 薬王寺



薬王寺本堂



薬王寺



ビジネスホテル ケアンス（日和佐駅前）

徳島一国、23札所を打ち終わって、いよいよ、明日から高知室戸岬を目指す。
今回の体調から、果たしてどこまで歩けるか。不安を感じながらのお遍路旅になる。
また、コロナの感染状況も気になるところだ。88番までは考えず、行ける所までか。
桜の開花状況は、一昨年より早いようだ。

修行の道場「土佐の国」高知県16札所

徳島を打ち終わり、足にまだ、不安を抱えたまま、室戸岬を目指す。

3/22 (月) 晴れ 風が冷たい<9日目>

BHケアンズ6:25~6:52 奥湯ノ礼~7:02 木材工場横休憩所 7:07~7:23 日和佐ノ礼~7:43
odorimoto 7:45~8:00 元気なお婆ちゃん達のおしゃべり広場 8:15~8:35 牟岐町境~9:07
おにがいわや自販機コーナー~9:16 小松大師 9:18~9:20 岡崎商店休憩所 9:40~9:55 牟岐橋~
10:23 牟岐駅前~10:30 牟岐ノ礼手前休憩所 11:00~11:15 内妻峠~11:53 鯖大師 12:15~
13:17 喫茶心くなな~13:53 香峰休憩所 14:05~14:25 生本旅館 1泊2食¥7700 洗濯お接待

コーヒを入れ、前日買っていたサンドイッチ、バナナで朝食。前回より1時間早い出発。
国道沿いにある木材工場横の休憩所で最初の休憩。今日は、時間的に余裕があるので、ゆっくり歩く。日和佐トンネル入り口にも休憩所はあるが、この辺りから登りが始まるので丁度の休憩ポイントかと思う。トンネルを抜け、20分位下り、打越寺の向かいにあるレストランでトイレを借りる。暫くしてある「元気なお婆ちゃん達のおしゃべり広場」のベンチでも一服。



BHケアンズから薬王寺



木材工場横の休憩所



日和佐トンネル



元気なお婆ちゃん達のおしゃべり広場

牟岐町に入り、下り切った所に、おにがいわやの自販機コーナー。休憩ばかりしては、と反省。そのまま進む。小松大師にお参りした後、岡崎商店横の休憩所で荷物を降ろして休憩。どうも足にマメが出来そうになっているようだ。少し痛みがあるので、テーピングをする。



小松大師



岡崎商店横の休憩所

牟岐橋を渡り、セブンイレブンでお昼の用意。牟岐トンネル脇にある休憩所で、早いお昼食。コロナ感染防止の為、現在、お接待は中止の貼り紙。トイレもロープで縛って使用禁止になっていた。風が冷たく、少し冷えて来たので厚手の上着に着替える。所々、八坂八浜の遍路道の標識が立っていたが、そのまま国道を歩く。



牟岐トンネル脇の休憩所



コロナ感染防止で接待休止、トイレも使用禁止

鯖大師に到着。丁度、お昼時に参拝。納経所には、誰もいない。寺務所に行き、納経。食事中だったようで申し訳なかった。



別格4番 鯖大師



国道55号線の休憩所

鯖大師から50分位歩いて浅川駅待合室。荷物を置いてトイレ休憩、一服。後は、海部を目指す。民宿海部が満員で予約が取れず、今回、初めて生本旅館に泊まる。一昨年、時計の修理をした際、旅館の前も通り、大体の場所は判っているので気が楽。

休憩後、5分位歩いた所で「お遍路さん」の声に振り向く。コーヒ店「ふくなか」のドアを開け声をかけてくれていた。一瞬、コーヒでも飲んで一服するかとも思ったが、ついさっき、休憩したばかりなので、キャンディをいくつか頂いて出発。駅の待合室での休憩を後悔しながら、次に来る機会があれば、ここにコーヒ店があると覚えておこう。

道は、登りから下りに変わり、見覚えのある街並み。海南駅手前にある香峰休憩所で休憩。コロナの影響か、何も置いていない。10数年前、初めての遍路で通った時、「お遍路さん」と呼び止められ、「休憩して行きなさい」と茶菓の接待、出る時に「納札を置いて行きなさい」と言われたのを思い出す。まだ、お接待など意識していなく、なにも判らず、ただ夢中で歩いていたら。思えば、この方が野村カオリさんで、香峰1号休憩所を作られて、まもなくの頃だったようだ。



お遍路休憩所1号 香峰



お遍路休憩所1号 香峰

海部大橋を渡ると海部はすぐ。民宿海部前を海方向へ行くと生本旅館。本日の宿泊は一人。入浴中に洗濯のお接待、ありがたい。但し、乾燥機が無いので部屋干しをする。料理は、さすが美味しかった。



海部 生本旅館



夕食

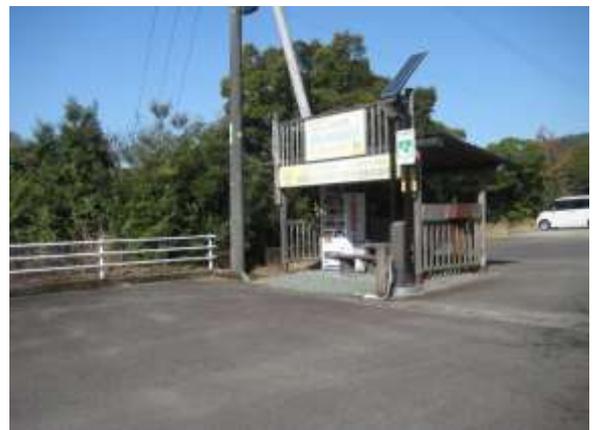
3/23 (火) 晴れ <10日目>

生本旅館 7:00~8:00 はるる亭前~8:15 宍喰セブンイレブン~8:40 古目大師 8:50~8:58
水床トイレ~9:14 ミタニ建設前休憩所 9:20~9:30 海の駅~9:57 生見自販機コーナー 10:10~10:25
相間トイレ東詰休憩所~10:40 **東洋大師** 11:25 (昼食) ~11:45 国道55号線~12:10 J-TOILET 休憩所
12:20~13:00 法海上人堂 13:05~13:58 佛海庵への分岐~14:05 佛海庵 14:10~14:55
佐喜浜町外れから国道へ~15:25 ロッジおざき 1泊2食¥7000

朝食後、バナナ、ドラ焼きを頂き、出発。室戸岬は、まだ遠い。宍喰のセブンイレブンまで一気に歩く。足のマメも大丈夫なようだ。昼食のおにぎり、お茶を買い、国道55号線と並行する古目大師への道に入る。町並みは祇園通りとなっていた。大師堂参拝後、一服。国道に戻る。甲浦大橋の袂にある休憩所で一休み。ミタニ建設のトイレを借りる。



古目大師



甲浦大橋の袂、ミタニ建設前の休憩所

海の駅を過ぎ、生見自販機コーナーで休憩。車で来て、飲み物を買いに降りた老婆から15円を頂く。東洋大師でのお賽銭にさせて頂こう。30分程で東洋大師。一昨年は、手を合わせて通り過ぎたが、今回は、別に、ご朱印帳の用意をして来たので参拝。ご住職に境内の床机で昼食の許可を得て、おにぎりを食べていると、ご住職が、温かいカップみそ汁を持って来てくれた。風が冷たく冷えた体に有難い。食べた後、お礼を言って出発。出発時、雨用のビニール製靴カバーを頂く。



振り返って、海の駅



東洋大師 (明徳寺)

野根の街並みを抜け、再び国道へ。ゴロゴロの休憩所に着くと、金沢から来た、先達、Hさんが昼食中。話しながら休憩。お互い、久しぶりにお遍路さんに出会った。



野根の街並み



ゴロゴロ休憩所

法海上人堂にお参り、休憩の為、先に行って頂く。佛海庵手前で、かなり前方を彼が歩いているのが見えたが、追いつくのは無理。この頃から、はるか前方に夫婦岩が霞んで見える。



法海上人堂



佛海庵

佐喜浜は、まだまだ。佐喜浜の根丸坂バス停から国道を離れ、町中のへんろ道に入る。

お腹が空いたので、朝、もらったドラ焼きを食べながら歩く。自販機で缶ジュースを飲んでいると、突然、横の店からHさんが出て来た。郵便局の場所を聞いていたとの事。すぐそこだった。先に行く。今日、ロッジおざきで同宿だ。とは言っても、ロッジおざきは、まだ先だ。

前方にロッジおざきが見えると、一人のお遍路さんが入って行く。愛知から来たKさんだったようだ。ハトハトで到着。

到着後、若女将にお母さんの容態を尋ねると、残念ながら昨年、亡くなられたとの事。合掌。



佐喜浜



ロッジおざき

3/24 (水) 晴れ <11日目>

ロッジおざき 7:50~8:17 夫婦岩~8:50 椎名漁港~9:35 ジオパーク休憩所 9:48~10:50 青年大師像前
~11:06 最御崎寺登り口~11:25 「第24番・最御崎寺」 11:50~駐車場ベンチで昼食 12:10~12:27
スカイライン下~室戸岬郵便局 ATM~12:55 津呂港~13:34 「第25番・津照寺」 14:00~14:22 国道休憩所
~14:30 民宿うらしま 14:35~14:55 「第25番・金剛頂寺」 15:25~15:45 民宿うらしま

1泊2食¥6000 洗¥0 乾¥100

Kさん、Hさんは、今日、金剛頂寺宿坊で16時以降チェックイン。車遍路の方は、三陽荘との事で、朝食は7時から。若女将に見送られ出発。国道55号線をひたすら歩く。ジオパークの休憩所で最初の休憩。青年大師像が見えてくると室戸岬は、もうすぐ。



夫婦岩



ジオパーク休憩所



青年大師像



御蔵洞

御蔵洞を過ぎ、登り口手前でトイレ休憩しようとしたが、工事中の為、使用出来ず。そのまま最御崎寺へ登る。参拝後、境内で昼食をと思っていたが、トイレが無いので駐車場まで下り、トイレ後、ベンチで昼食。(山門から室戸岬燈台への道は、通行止めになっていた。)



最御崎寺登り口



捨岩



第24番 最御崎寺 (東寺) 本堂



室戸岬燈台への道は通行止

ここまでKさん流、一回の休憩で来た。Hさんから、明日、午前中は、天気が悪いので、今日中に金剛頂寺を打って、明朝は国道を歩いた方が良いのでは、とアドバイスをもらっていたので、岬を周らず、そのままスカイラインを下り、津照寺に向かう。途中、室戸岬郵便局 ATM で現金補充。



スカイラインを下る



室戸岬港

津照寺に到着。本堂までの階段は応える。やっこらさ、小さな声で、掛け声をかけながら上がる。



第25番 津照寺



津照寺大師堂

参拝後、一服し、民宿うらしまへ。到着後、宿泊名簿に記入、荷物を預け、急いで金剛頂寺に向かう。空身に快調、20分位で到着。参拝後、ローソク、線香が残り少なくなっていたので、納経所で買い足して補充。境内で休憩、バナナを食べているとHさんが到着。納札を交換。明日は、民宿とうの浜で同宿との事。

金剛頂寺から下る途中、Kさんが登って来た。津照寺から道を間違え、地元の人に聞きながら国道に出たとの事だった。



国道から三叉路を右、民宿うらしまへ



民宿うらしま



第26番 金剛頂寺（西寺）



金剛頂寺本堂

民宿うらしまに戻り、チェックイン。女将さんが、明日、とうの浜に行くので、荷物を運ぶよ。と言ってくれた。明日は、天気が悪いので、ラッキー。小さなザックもお借りした。部屋に入り、入浴、夕食までに洗濯。

3/25 (木) 雨後晴れ <12日目>

民宿うらしま 7:15~7:45 不動岩~8:00 キラメッセ室戸~8:32 吉良川町~9:18 立石休憩所 9:20~9:58 羽根川橋~10:10 中山峠分岐~10:25 西坂本バス停 10:40~10:55 羽根岬公園~11:00 羽根岬~11:15 御霊跡~11:43 ドライブ イなぎさ前~12:00 ショップヨシダ 12:20~12:30 法恩寺前~12:45 奈半利川橋~13:30 安田川大橋~13:47 民宿とうの浜 13:50~15:15 「**第27番・神峯寺**」 15:50~16:45 民宿とうの浜 1泊2食¥6000 (前泊うらしまなら、¥500 割引 ビール¥600)

最小限の荷物を背負って、雨の中を出発。国道を歩く。昨日、金剛頂寺を往復して正解だった。不動岩、キラメッセ室戸を経て、吉良川町へ。ここのYショップで昼食を調達するつもりが、何と閉鎖。スーパーは休業。仕方なく歩く。持参のバナナを国道沿いの休憩所で食べる。立石休憩所でトイレ休憩。



不動岩



吉良川町の街並み



立石休憩所

羽根川橋を渡り、中山分岐。今回も国道を歩く。途中、直売所の方が声をかけてくれ、でこぼんを1個頂く。ありがたかった。後で聞いたが、Kさん、Hさんも頂いたそうだ。

西坂本バス停で休憩。頂いたでこぼんを食べる。一息ついた。丁度、お昼、ショップヨシダで、パンを買い、表のベンチで昼食。奈半利のローソンで、念の為、バナナを買っておく。



右、中山峠には行かず、左へ羽根岬



西坂本バス停



羽根岬

安田川大橋を渡ると、とうの浜まで近い。そのまま神峯寺に上がろうかと思ったが、安田町に入った頃、雨も上がり、青空になったので脱いだポンチョを置く為に、とうの浜に立寄る事にした。

丁度、Kさんが、神峯寺に向かうところだった。遅れて出発。途中で追いつき、同行する。参拝後、下山は、2人で車道を話しながら下り、一緒にチェックイン。



とうの浜へ



民宿とうの浜から神峯寺へ



第27番 神峯寺 境内



神峯寺大師堂

夕食時、Kさん、Hさん達と談笑。明日は、住吉荘泊で足休めの日。Kさんは、黒潮ホテル、明後日はサンピアセリーズで、また同宿になる。Hさんは、大日寺近くの民宿。松山の女性遍路さんは、高知屋が満室で困っておられ、Hさんがアドバイスをしていた。この民宿で初めてTさんとの出会い。

3/26 (金) 晴れ <13日目>

民宿とうの浜 7:15~7:58 大山岬へ分岐~8:05 大山岬~8:13 道の駅大山 (トイレ) 8:15~9:02
伊尾木休憩所 9:07~9:27 ホテルタマイ前~10:05 カリヨン広場 10:20~10:49 穴内休憩所~11:15
極楽寺 11:25~11:40 赤野休憩所 12:10~12:50 健康プール 13:00~13:18 萩森前~13:32
国道と合流~13:40 ミタ二建設休憩所 13:55~14:10 住吉荘 1泊2食¥6500 洗¥100 乾¥100

昨日、神峯寺を打っているので、余裕を持って出発。大山岬を回り、営業時間前の道の駅をトイレのみで通過



民宿とうの浜



左へ大山岬



安芸方面 ホテル タマイが見える



道の駅 大山

伊尾木休憩所で一服。伊尾木川、安芸川を渡り、安芸市街地へ。ホテルタマイを過ぎた所のファミマで昼食の用意。コンビニ前で、地元の青年に話しかけられ、一服しながら話す。



伊尾木休憩所



安芸市街地へ

国道からカリヨン広場へ。バナナを食べ、国道と並行する海沿いの遍路道を歩く。穴内休憩所は通過し、八流山極楽寺に参拝。お寺の方は、夕方まで留守の貼り紙があり、納経せずに出発。



カリヨン広場から海岸沿いの遍路道へ



海沿いを歩く

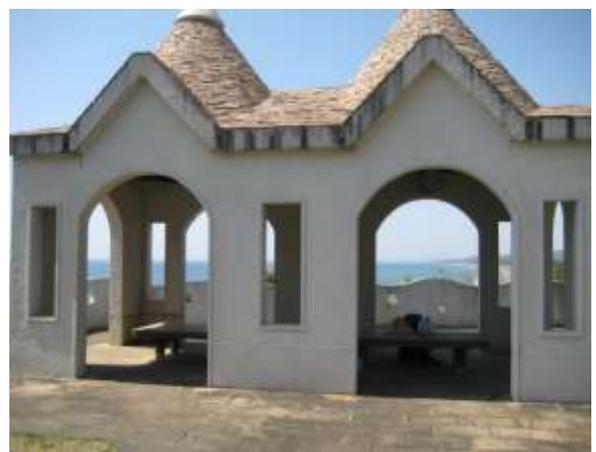


八流山極楽寺

15分程歩いて、赤野休憩所。ここで昼食休憩。一昨年は、途中で出会う遍路さんも多く、休憩の度に話し込み、自然と休憩時間が長くなったが、今回は、宿以外で歩き遍路は見かけないので休憩所は、素通りか煙草一服程度。



赤野休憩所へ



赤野休憩所

昼食後、延々と、自転車道にもなっている遍路道を歩く。途中、展望台で休憩するも暑くて、早々に出発。土佐くろしお鉄道高架下にある、萩森さんの善根宿は、黄色い看板も無く、閉鎖されているようだった。



誰も居ない



善根宿、萩森 閉鎖されていた

国道と合流し、少し先のミタ二建設休憩所でトイレ休憩。隣の老人施設洋寿荘では、今年は、無いと思っていた冷水、冷茶のお接待が用意されており、冷水を一杯頂く。



ミタ二建設休憩所



奥にある休憩所

ここまで来ると、住吉荘は近い。14時過ぎにチェックイン。洗濯、入浴。入浴後は、浴槽の栓を抜いてお湯を排水しておくように言われた。コロナ対策で、一人入浴毎にお風呂を洗っているとの事。

同宿は未到着だがもう一人。(結局、顔を合わせる事は、無かった。)



住吉荘



3/27 (土) 晴れ <14日目>

住吉荘6:50~7:19道の駅やす~7:40岸本北休憩所~8:05赤岡保健センターベンチ8:10~8:23
かとり前~8:37ファミマ8:45~8:52丸米旅館前~9:10喫茶木香~9:20「第28番・大日寺」9:47
~10:25戸板島橋~10:56松本大師堂(昼食)11:25~11:52県道45号線~12:17国分橋~12:25
「第29番・国分寺」12:50~13:25高知大医学部前~13:52蒲原休憩所14:08~14:20逢坂峠~
14:35「第30番・善楽寺」15:00~15:35サンピアセリーズ 一泊2食¥13150(遍路割引¥-3800)

6時から朝食。同宿の方は、まだ。一人で食べる。手結港を過ぎ、道の駅やす。当然、まだ開店前。岸本の休憩所で一休みと思っていたが、調子がいいので、そのまま歩き続け、結局、赤岡保健センターのベンチで休憩。



道の駅やす



道の駅から遍路道



岸本休憩所

かとり、黒潮ホテル前を通り、次の休憩は、喫茶木香でと、頭の中に描きながら歩く。香南市役所前を通り、喫茶木香に来た時、ガックリ、CLOSEの札。仕方なく、28番大日寺へ。あ~コーヒが飲みたかった。



遍路腰掛石

一本松

大日寺本堂前で、ローソクを点け、線香をあげていると、境内を掃除されている方から、今日は本堂に入ってお参りが出来ますよ。と教えてくれ、静かな堂内で一人、読経した。他の参拝者には声をかけていなかったようなので、ラッキー。参拝後、その方と少しの間、話をして下山。



第28番 大日寺



大日寺本堂

昼食は、松本大師堂でと決めていたので予定通り。ここは、トイレも地元の方が綺麗にしてくれている。国分寺への途中、県道45号線、国道195号線の交差点にあるセブンイレブンでバナナを買い、国分寺に向かう。バナナは、必ず補充。いつも最低1本は、ザックに積むようにしている。



松本大師堂



松本大師堂前のトイレ

国分寺に到着。桜が満開。参拝者も結構居られる。手水場の柄杓は撤去されているが、センサーで水が出るようになっていたので、手を清め、本堂、大師堂へ。暫く、境内で桜を眺める。



堤防道路から国分寺へ



センサーで水が出る



第29番 国分寺本堂



国分寺大師堂

参拝後、今日、最後の札所30番へ。岡豊城跡のすそ野を回り、高知大学医学部前を過ぎ、小山橋の袂にあった無人販売所でオレンジ3個¥100で買い、逢坂峠へ登って行く。道は、緩やかな登りで歩き易い。蒲原休憩所で一服。バナナ、オレンジを各1個食べ、上にあるヒダカ技研さんのトイレをお借りし、逢坂峠へ。



遍路道沿いに紅白の梅



蒲原休憩所

峠からは、下り。民家の間を抜け、30番・善楽寺へ。時間的にも丁度良い。ゆっくり参拝。本堂、大師堂、孫たちの健やかな成長を願い、子安大師にも参拝。納経後、今日の宿、サンピアセリーズへ。一昨年、ホテル前で高速の工事中だったが、すっかり終わっていた。



第30番 善楽寺



善楽寺本堂



善楽寺大師堂



善楽寺子安地藏堂

チェックイン後、ロビーでウェルカムドリンク、桜餅も頂き、部屋へ。ここは、4度目の利用だが、いつも気持ちの良い対応をしてくれる。欠かせない宿の一つだ。入浴後、ロジカメリアに電話。やはり、コロナの為、休業。再開は、ワクチン接種後、秋ぐらいの時期を考えているようだ。ロジカメリアがだめなら、くももに連泊、日帰りで38番を打ち戻す事にする。明日は、一日雨模様。気が滅入る。



土佐神社



サンピアセリーズ

今日、同宿になる筈のKさんが来ない。フロントに聞いても宿泊者の中に居なかった。早く着き、予定変更で先に行ったかも知れないと思った。

3/28 (日) 雨 <15日目>

サンピアセリーズ 8:00~9:00 植物園出口~9:05「第31・竹林寺」 9:35~9:46 県道32号線~10:40
石土池畔休憩所 11:00~11:22「第32番・禅師峰寺」 11:55~県道14号線~13:10 種崎渡船場 13:10
・・・13:18 長浜渡船場 (昼食) 13:40~13:45「第33番・雪蹊寺」 14:30~高知屋 1泊2食¥7150
洗濯お接待

雨の中を出発。ファミマで昼食の用意をし、竹林寺へ。雨は、本降り。植物園の裏山から登る。園内では、遍路道がクネクネと登り、下り。こんな日は、遊歩道を歩けば良かったと後悔。



牧野植物園へ



植物園の中を歩く

竹林寺の階段もキツイ。休憩所でお接待のお菓子を頂き、納経所へ。下山は、滑りやすく気を使いながら下る。県道まで下り、すぐ橋を渡るが足元はフラつく。この天気、ただ前に進むだけに必死なる。



31番 竹林寺



竹林寺本堂



竹林寺大師堂



竹林寺五重塔

武市半平太旧宅やお墓にも寄らず、31番へ向かう。石土池畔の休憩所で1回目の休憩。パン、バナナを食べるが、椅子も濡れていて腰も下ろされない。立ったままの休憩。

禅師峰寺へは、遍路道を登る。雨で、写真もあまり写せない。参拝後、駐車場の休憩所で一服。車道を下る事にした。5分程度で県道まで降りれた。



武市半平太旧宅を過ぎる



禅師峰寺への登り口



第32番 禅師峰寺



禅師峰寺本堂



禅師峰寺大師堂



禅師峰寺境内



禅師峰寺駐車場から

県道と並行する遍路道をひたすら西へ。この天気、浦戸大橋を渡る気にもならず、桂浜もパス。初めて渡船を利用する事にする。

渡船は、毎時10分発。渡船場が見えて来たが、13時10分は無理か。次でもいいと思い、歩く速度は、ゆっくり。ギリギリ乗船、多分、係の人は、一人、遍路が来るのが見えたので、少し出航を待っていていたのではないだろうか。下船後、長浜の待合室で昼食。33番まで後一息。



県営フェリーから浦戸大橋



長浜に到着

岸上呉服店跡の接待処は、高知屋の女将さんの言った通り、シャッターが降りていた。一昨年3月にオープン、コロナとは無関係か？

高知屋の黒い建物が見えると、向かいが33番雪蹊寺。到着すると、高知屋前のベンチに男性と松山の女性遍路Tさんが座っていた。チェックインまで、もう少し待たれるようだ。

本降りの雨の中、参拝。ずぶ濡れで高知屋にチェックイン。玄関で、ポンチョなど干す物、洗濯する物を仕分けして、宿の方をお願いする。靴もジクジク、用意してくれている新聞紙を何度も替える。



第33番 雪蹊寺



雪蹊寺大師堂

松山の女性遍路Tさんに聞くと、Kさんは、足の状態が悪く、30番参拝後、タクシーで高知駅へ行き、4/1までの予定を切り上げ、帰宅したとの事。

3/29 (月) 晴れ <16日目>

高知屋6:50~8:00「第34番・種間寺」8:22~9:00 製材所ベンチ9:05~9:13 仁淀川~10:35
「第35番・清滝寺」11:15~12:15 ファミマ前から遍路道~12:30 県道39号線~13:00 塚地休憩所
(昼食) 13:25~13:50 塚地峠~14:24 八幡宮前~14:35 ファミマ宇佐 14:43~14:48 宇佐大橋~
15:12 三陽荘 15:14~15:25「第36番・青龍寺」15:47~16:00 三陽荘 1泊2食¥14090

同宿の男性遍路さんは、5時に出発。Tさんと二人で朝食。34番までは、ワンピッチの距離。歩き易い。途中、先に出た、Tさんが戻って来る。聞くと、道を間違えたのでは、と不安になり一旦、戻って来たとの事。遍路道に、間違いないので同行する。34番・種間寺参拝後、Tさんが先に出発。一服後、清滝寺に向かう。



種間寺へ



第34番 種間寺

製材所のベンチで、また一服。仁淀川はすぐだ。仁淀大橋から遠く、山の中腹に清滝寺が見える。橋を渡ってすぐにある郵便局 ATM で現金補充。堤防の遍路道には行かず、そのまま街中を歩く。

途中のセブンイレブンで昼食のおにぎり等を買ひ、清滝寺へ。参道途中で5時出発の方とすれ違う。どこか、番外など立寄っていたのか。本堂、大師堂と参拝後、納経所へ向かおうとした時、本堂でローソクを点けているTさんがいた。どうも道を間違え、遠回りし、苦勞したようだ。



仁淀川を渡る 遠くに清滝寺が見える



第35番 清滝寺



清滝寺本堂



清滝寺大師堂

二人で下山。土佐市街を歩く。いつも迷いながら歩いていた所だ。39号線から東へ、ファミマの前で遍路道に入り、再度39号線に出るのだが、なかなかファミマが見えない。地元の方に尋ねると、もう少し先にファミマがあると言われる。そのまま進み、ファミマ。Tさんが、分岐路が確認出来、昼食の用意などもあるので先に行ってと言われた。自分は、塚地休憩所で昼食を取る予定である事を告げ、先行する。

休憩所に到着。そこにいた女性から、新しくゲストハウスを開いたので、と名刺と煎餅を頂く。ゲストハウス「りり庵」の方だった。



清滝寺を振り返る



塚地休憩所への途中



塚地休憩所

昼食を食べ終わってもTさんが来ないので出発。前は、塚地トンネルを抜けたが、今回は塚地峠を越える事にした。登りはキツイが、歩き易い。峠から下る途中、展望が開けた場所に竹で作ったベンチが並んでいた。以前、夫婦で歩いた時、峠への途中で出会った地元の方が、峠上に竹でベンチを作ったのでと案内してくれたが、その方が作ったのかも知れないなど思いながら下る。



塚地峠



竹製ベンチから宇佐方面



安政地震の碑

宇佐大橋手前のファミマで、煙草、明日の昼食用のパン等を買って、店前で一服。橋を渡れば、今日の宿、三陽荘は近い。フロントに荷物を預けて、36番青龍寺へ。途中、また5時出発の方と出会う。塚地休憩所で民宿の名刺を配っていて、見ると今夜の宿、夕風だったので、今夜泊まる予定だと告げると荷物を車で運んでくれたので、空身で36番を参拝出来、打ち戻る途中だと言われた。

青龍寺参拝後、三陽荘に戻るが、打戻り予定のTさんには、出会えなかった。



三陽荘



第36番 青龍寺



青龍寺本堂



青龍寺本堂への階段

3/30 (火) 曇り一時雨 <17日目>

三陽荘 7:15~7:25 青龍寺~7:40 横浪スカイライン~8:32 帷子崎 8:42~9:16 池の浦港分岐~
9:43 武市半平太像 9:55~10:35 喫茶木のもの 10:55~11:33 県道23号線~12:04 須崎休憩所
12:38~13:03 押岡橋~13:22 土佐っ子広場~13:55 「別格5番・大善寺」 14:22~14:30
道の駅かわうその里すさき~15:20 民宿安和乃里 1泊2食¥6500

6時半から朝食。身支度をして出発。青龍寺から奥之院に向け、朝一番の登りはキツイ。15分程でスカイライン、閉鎖した国民宿舎土佐の入り口付近に出る。ここから横浪スカイラインを歩く。朝は、結構、車が走っている。と言っても、市内とは比べ物にならないが



三陽荘から青龍寺へ



青龍寺から奥之院へ



横浪スカイラインに上がる



横浪スカイラインから明德義塾への分岐

明德義塾への分岐を過ぎ、少し先の帷子崎で一服。誰も居ない。左に太平洋を見ながら歩く。池の浦港への分岐を過ぎ、武市半平太像前で休憩。ここでも誰も居ない。



帷子崎で休憩



横浪スカイラインから池の浦への分岐



武市半平太像



武市半平太像前の広場 建物はトイレ

ここを過ぎると浦ノ内湾最奥部への下り。下り切った所に木工場、喫茶「木のもの」OPENの看板。ひょっとして閉めていないかと思っていたが。入口に行くと、やはり休業中の貼り紙。エッ！ガクッ……。横の工場の方が、「喫茶の方は休業中です。」「お水くらいは出せますが。」と言われ、店内に入る。コーヒータイムを楽しみにしていたが、今の状況では仕方がない。すると別の方が来られ、コロナでパーティー等出来ないので休業しているが、お客様一人ならコーヒーをお出ししましょうか？と言ってくれ、一人でゆっくりコーヒータイム。一息ついて出発。



横浪スカイラインから浦ノ内湾



木工場併設の喫茶木のもの

23号線に入り、暫くすると前方にお遍路さんが歩いているのが見えた。どうもTさんの様だ。速足で追いつこうとしたが、中々追いつけない。鳥坂トンネルを抜けた下りで、やっと追いつく。昨日は、結局、36番の打戻は出来ず、早朝、民宿夕風から往復して、船で横浪まで来たとの事。また昨日は、塚地トンネルは通らず、塚地峠を越えて来た、景色も良く、良かったと言っていた。



須崎休憩所



土佐っ子広場

須崎休憩所で昼食。彼女は、須崎名物鍋焼きうどんを食べる予定と言い、出発。昼食後、遅れて出発。大阪セメント工場を過ぎ、前方に、土佐っ子広場手前の踏切を渡る彼女が見えた。鍋焼きうどんはもう食べた？暫く行くと、地元の方に道を尋ねている。自分の今居る位置が分からない模様。

遍路道は、この道で合っていると一緒に歩く事にした。鍋焼きうどんは、まだ食べていないとの事。今日は、民宿安和乃里で同宿だが、別格5番大善寺に参拝する予定だったので、分岐に来て、一旦別れる。登り口に大師堂。本堂までは結構キツイ登り。上がると市内が一望。参拝後、下り、少し離れたビルの納経所へ。どうも参拝者用のリフト（有料）もあるようだ。



別格5番大善寺本堂



大善寺から市内

道の駅かわうその里すさきに立寄る。店内を一回りし、国道へ。するとTさんとバッタリ。道の駅で鍋焼きうどんではなく、鍋焼ラーメンを食べたそうだ。また二人で歩く。暫くして角谷トンネル手前の登りで、急な雨。大粒で夕立のように降る。二人共、急いで雨具を着け、安和に向かう。後、少しなのに。安和トンネルを抜けた頃、雨は止み、下って、民宿安和乃里。



国道56号線 民宿ひかり前



民宿安和乃里

チェックイン後、女将さんが、お抹茶と饅頭を出してくれた。一息ついた。ところで、民宿前のローソンは閉店している。聞くと、道の駅の方へ移転したとの事。明日も、Tさんとは窪川の、まるか旅館で同宿の予定。

3/31 (水) 晴れ後曇り <18日目>

安和乃里 6:55~7:10 焼坂トンネル~7:37 焼坂休憩所 7:45~7:55 国道56号線から遍路道~8:11
上久礼橋 (そえみみず、大坂遍路道分岐) ~8:20 久礼駅裏ファミマ~8:25~久礼駅前バス停 8:37~
8:50 大坂休憩所 9:00~9:40 高速高架下~9:57 遍路休憩所 10:15~10:53 七子峠 11:15~
国道56号線~11:55 雪椿休憩所 (昼食) 12:37~14:03 道の駅めぐり窪川 14:18~15:02

「第37番・岩本寺」 15:25~15:30 まるか旅館 1泊2食¥7000 洗¥0 乾燥機なし

朝食は、予定より早く、6時過ぎに用意してくれた。彼女は、焼坂峠を上がり、久礼に降り、大坂遍路道の予定。元気だ。こちらは、国道の焼坂トンネルを抜け、久礼へ。そして大坂遍路道の予定。ここでも、お遍路さんが歩く道が、遍路道。の言い訳で自分を納得させる。

出発時、女将さんからペットボトルの水と10円玉14枚、5円玉1枚、1円玉5枚が入ったポチ袋を頂く。お賽銭に使おう。



国道56号線 焼坂トンネル



国道と離れ、左、久礼の町へ



右、そえみみず遍路道 橋を渡って大坂遍路道へ



久礼の街並み

国道を久礼へ。駅裏のファミマで昼食のおにぎり、お茶、バナナは、4本入りしか無く、重いが仕方なく買う。上久礼橋で大坂遍路道、そえみみずの分岐。橋を渡り、大坂遍路道へ。大坂谷川沿いの桜並木は、満開。大坂休憩所でバナナを1本食べる。少しは、軽くなる。



大坂谷川沿い桜並木を歩く



七子峠へ

風で桜の花びらの舞う中、一人の老遍路が悠々と歩いている。いや、トボトボかな。など頭の中で考えながら歩く。1時間程で奥大坂の休憩所。ここでもオレンジを1個食べ、ゆっくり休憩。

いよいよ七子峠への登り。一箇所、道が崩れ2本の本を渡している所があった。慎重に渡る。峠直下の登りは、きつい。前は、30分位で登ったが、今回は40分近くかかっている。



奥大坂の休憩所



七子峠へ登り口



七子峠へ 雨の日は注意



七子峠へ最後の急登

峠に到着。展望台でもゆっくり休む。少し、霞んでいて海は見えない。



七子峠



七子峠から 今日、海が見えない

下りは、山裾の遍路道には行かず、国道を下る。40分程で雪椿休憩所。昼食を取っていると、何と、焼坂峠を周って行ったTさんがやって来た。追いつかれると思っていたいなかったのでビックリ、彼女の馬力はすごい。一緒にお昼を食べる。



雪椿休憩所



道の駅めぐり窪川

今日も、まるか旅館で同宿なので、ここから二人一緒に歩く。ここで失敗、反省する羽目になる。歩きながら、男性遍路の中には、奥様に先立たれ、その供養に巡拝する人が結構居るが、その逆の女性遍路さんに出会った事が無い。など話すと、自分は、主人の供養で遍路を始めた。実は、今日が主人の命日なんです。エッ～。途中、お寺で供養も考えたが、戒名をはっきり覚えていなかった。ナヌウ～。どうホローしていいか判らない。沈黙。



第37番 岩本寺



岩本寺本堂

岩本寺に到着。二人で参拝。彼女は、門前の和菓子店が有名なのでと店内へ。最中と饅頭を買ってくれた。恐縮、恐縮。綺麗で美味しかった。まるか旅館に到着、即、洗濯。乾燥機が無いので部屋干しをする。

夕食時、彼女と隣り合わせで食事。ビールとグラス3個を頼んだ。一つは、亡きご主人への献杯。少しは、気が楽になる。

4/1 (木) 曇り後晴れ <19日目>

まるか旅館 7:15~8:35 美化センター 8:40~9:00 西尾自動車~9:15 お接待 9:30~9:50 拳ノ川休憩所
~10:00 佐賀温泉 10:15~11:07 上不破原バス停 11:15~11:30 伊与喜駅前~12:00 道の駅なぶら土佐佐賀
12:30~13:30 民宿白浜前~13:35 白浜海岸休憩所 13:50~14:25 井の岬トンネル~14:45 民宿たかはま前
15:30 民宿みやこ前~15:38 大方休憩所~15:50 入野松原入口~16:20 初めエトガ デソ土佐

1泊2食¥8650

霧の中を出発。町はずれのファミマでまず、昼食の用意。先に出たTさんに追いつく。遍路道に入る、美化センターで小休止。山道を歩き、短いトンネルの間に出るが、すぐ脇の遍路道を下り、西尾自動車の横に出る。



西尾自動車 構内に休憩所がある



お接待でコーヒを頂く

休憩なしで進み、市ノ瀬のバス停を過ぎ、少し歩いた所で、一昨年、民家から呼び止められ、お接待を受けた方から、また、呼び止められた。二人で庭に入り、コーヒを頂く。前回、どうも以前、芳井に居られた方の様な気がしていたので、思い切って確かめると、やはり、芳井の自宅庭先に休憩所を作り、お接待をしていた方だった。ロジカメリアのご主人から、岩本の方に転居したと、以前聞いていたので、まさか、ここだったとは思っていなかった。確かめて良かった。お礼を言って出発。

坂を上り切った所にある拳ノ川休憩所は、休むには早いので通り過ぎる。下って、佐賀温泉の休憩所へ。温泉は、本日、休業日だったが、従業員の方が居られ、トイレをお借りし休憩。上不破原のバス停でも一服。二人でバナナを食べる。



拳ノ川休憩所



道の駅なぶら土佐佐賀

伊予喜駅前まで来ると、やはり熊井トンネルの遍路道は、高速道路工事の為、通行止め。国道回りの掲示板。仕方なく国道を歩き、道の駅なぶら土佐佐賀へ。ここで昼食休憩。

土佐佐賀駅前を通り、海と公園を見ながら歩く。いつの間にか晴れて暑い。白浜海岸の休憩所で休憩。井の岬が見えているので、井の岬トンネルを抜けると、彼女の今夜の宿、民宿たかはまは、近い。



土佐西南大規模公園を歩く Tさん



土佐西南大規模公園



土佐白浜付近



井の岬トンネル

民宿とうの浜以来、高知屋、安和乃里、まるか旅館と同宿だったが、また、38番打戻りの時に出会えるかもと別れ、初ウエストゲ-デ-ン土佐に向かう。まだ2時間程歩く事になる。

一人になると暑さも応え、民宿みやこ前までの登りでバテる。途中、道端でアイスクリンを売っていたので、注文。歩道の縁石にへたり込んで食べる。

時々立ち止まりながら何とか、入野松原へ。公園に入ってから長い。入口から30分程かかって初ツイストがデソ土佐に到着。早速、大浴場へ。



大方休憩所



入野松原 ここから長い



初ツイストがデソ土佐



初ツイストがデソ土佐

今日は、35Km 程の行程。ぐったりだ。Tさんと話しながらだと気が紛れ、疲れを忘れて歩けたが、これがずっと一人だと、どれだけ、しんどかったかゾーとする。

翌々日は、往復40Km程の打戻り。大丈夫かい。

4/2 (金) 曇り一時晴れ 風が強い <20日目>

初ツイストがデソ土佐 7:50~8:10 蛸瀬橋~8:17 休憩所~9:00 自販機横ベンチ 9:30~10:05 竹島小学校前
~10:10 ローソン 10:30~10:35 四万十大橋~11:17 野鳥公園休憩所 11:40~12:18 伊豆田峠分岐~
10:27 伊豆田トンネル~12:53 市野瀬~真念庵往復~13:18 ドライブイン水車横休憩所 13:45~14:52 八坂橋
~15:25 民宿くもも 1泊2食¥6500 洗濯機、乾燥機寸志

朝食7時から。ここは、和食、洋食を選べる。洋食を選び、食後のコーヒも飲んで、ゆっくり出発。天気は下り坂、風は強い。入野松原を抜け、蛸瀬橋を渡って登りにかかった時、後ろを振り返ると、お遍路さんが一人歩いて来る。田野浦付近で追いつかれ、見ると、久しぶりにW君だった。昨日は、大方休憩所で野宿したとの事だった。自販機横のベンチで荷物を降ろして30分位、休憩。



出発 まず入野松原を抜ける



蛸瀬橋から登った所の休憩所

四万十川大橋手前のローソンで煙草、おにぎりなどを買ひ、横のベンチで二人が休んでいると、車でやって来た方から、お接待です、二人で食べて。とローソンで買われたレジ袋を手渡された。お礼を言い、納札をお渡しする。ドラ焼きとCCレモンが入っていた。

四万十川を渡り、雲行きが怪しい。午前中は持つかなと思いながら、二人で歩く。瞬間的だが、少し雨も降った。野鳥公園の休憩所で雨具を付けないとダメかなと思いながら歩くが、直ぐに止んだのでホッとすする。

野鳥公園の休憩所でトイレ休憩。ドラ焼きを食べる。すると県道を女性遍路さんが歩いて来る。アレッ、まさか、ウソッ、Tさんだった。昨夜は、民宿たかはまに泊まった筈。まさか、ここで追いつかれるとは思っていなかった。ビックリ。TさんもW君が居たのでビックリ。3人で歩く事になった。



四万十大橋を渡るW君



伊豆田トンネル手前を歩く TさんとW君

長い伊豆田トンネルを抜けると市野瀬。昨年2月竣工した真念庵を見てみたかったので、寄る事にした。2人も同行し、3人で新しい真念庵に参拝。市野瀬に戻り、休憩所で昼食。Tさんは、今日、下ノ加江の安宿なので、もうすぐ。安宿手前まで同行し、下ノ加江郵便局で現金補充。W君は遅れて、少しの間、待ってみたが来ない。八坂橋を渡り、ロジカメリア前から足摺方面を目指す。



伊豆田トンネルを抜け市野瀬



真念庵



真念庵 (2020. 2. 23 落慶法要)



改修前の真念庵 (2019.3.31 撮影)

天気は持っているが、風は相変わらず強い。首に巻いたタオルが、いつの間にか飛ばされて無い。全く気が付かなかった。残念。カメラ前から30分程で民宿くもも到着。



ロジカメラ前から民宿くももへ



民宿くもも

女将さんは外出中で留守。玄関の白板に部屋番号を書いてくれていた。丁度、金沢のHさんが入浴するところ、久しぶりに再会。連泊し、今日、38番から打ち戻ったとの事。ちなみに9時間で往復されたとの事。女将さんの話で早い人で10時間、遅い人で12時間、普通は、11時間位と言われていた。同宿の三重県から来たご夫婦は、帰りは、バスを利用されたようだ。(このご夫婦は、後日、屋島で再会のNさん夫妻だった。) 入浴後、洗濯。

夕食時、今回女性遍路さんは、あまり見ず、今まで2人だけだった。と言うと、ご主人が、すかさず、家内も女性です。即、3人ですと訂正した。

女将さんから明日の朝食を聞かれ、早く出発したいので、5時を希望した。

4/3 (土) 曇後雨後曇り 風が強い <21日目>

くもも5:35~5:58 民宿大岐の浜前~6:10 大岐の浜~6:40 下港山バス停6:50~6:57 幡陽小学校前を左折
~7:01 民宿旅路前~7:25 窪津分岐~7:48 てまり7:55~8:25 窪津港8:30~8:45 県道27号線~9:10
へんろ小屋~9:17 津呂簡易郵便局前~9:58 ペンションサライ前~10:32「第38番・金剛福寺」10:55~
(昼食) 11:15~12:05 ペンションサライ前~12:30 津呂簡易郵便局前~12:35 へんろ小屋 12:40~
13:12 窪津湊 13:18~13:54 てまり 14:00~14:30 以布利郵便局前~14:42 民宿旅路前~14:47
幡陽小学校前バス停~14:55~15:30 大岐の浜~15:42 民宿大岐の浜前~16:05 民宿くもも

いよいよ、打戻り。帰って来るのは、何時になるか。5時から朝食、小さなザックを借りて、おにぎり弁当を持ち、早々に出発。Hさんは、今日、宿毛迄。大岐の浜辺りから小雨。そのまま歩くが、段々と強くなる。風が強く、波が荒い。大岐の浜に降りての波供養を今回は断念。前回同様、両親と山友のK君の波供養をするつもりだったが。出来るだけ上の道を歩く事にする。



大岐の浜 風が強い



てまり

下港山バス停でポンチョを着る。幡陽小学校の先で左折、以布利に向かうが、風が強いので、Hさんのアドバイス通り、港まで下りず、上の道を行く。てまりで一服。雨が止んだようなのでポンチョを脱ぐが、出発しようとする、また雨。あわててポンチョを着る。

窪津への道に出て、直ぐ工事現場。昨日、Nさん夫妻が言っていた場所だ。工事現場横に遍路道の標識があるが、地図にないのでそのまま県道を歩く。数十mに渡って、斜面が崩落し、片側車線を塞いでいる。復旧工事中だ。土曜日で工事は休みか、誰も居ない。

車は、工事信号に従い、交互通行をしている。歩行には、何の問題も無かった。ただ、海沿いで雨風が強く、菅笠があおられ、おまけに向かい風、雨が顔に当たって歩きにくい。



斜面崩落現場復旧工事中（帰路撮影）



復旧作業事務所横に休憩所（帰路撮影）

窪津港に着くと、道路脇の倉庫らしき中でW君が座り込んでいた。ここで寝たのかと聞くと、昨夜は民宿くももそばの橋の下にテントを張り、ここで雨宿りをしていると。少し話し込んで、打戻りを急ぐので別れる。遍路道を上がり、津呂へ。へんろ小屋、簡易郵便局を過ぎ、ペンションサライの入り口を通過。38番までもう少し。



へんろ小屋



ペンションサライ入口



第38番 金剛福寺



金剛福寺

参拝後、雨も止んでいたなので、ジョン万次郎像前のベンチで、女将さんが持たせてくれたおにぎり弁当を食べる。休憩もそこそこに出発。

少し歩いた所でW君がやって来た。立ち話を少しして別れる。これからは、別ルートを歩くのでもう会えないだろうと、お互いに挨拶を交わし別れる。

サライまで来た時、前から女性遍路さん。Tさんだ。今日は、足摺の民宿と聞いていたので、ゆっくり出発かと思い、もっと先で出会うかなと思っていたので意外だった。どうも安宿を早く出発させられたようだ。彼女は、大岐の浜で波供養、以布利港では、海辺のへんろ橋を渡り、浜を歩く時は、波が打ち寄せて怖かったそうだ。彼女とも行程が、今日から一日ずれるので、今までのお礼を言って別れる。少し寂しい気もする。それにしても女性は強い。

いよいよ来た道を引返す。空身に近いのでピッチも上がる。来る時より早いように感じる。午前中の景色が頭の中に残っているので、後少して、どこを通るなどと。

幡陽小学校まで帰って来るとバス停で一服。後は、国道321号線を一直線。休憩なしで民宿くももに帰った。思っていたより早く到着した。今夜の宿泊は一人。女将さんがお風呂を沸かして待っていてくれた。明日は、一日雨模様で気が重い。濡れた物を洗濯。

4/4 (日) 雨 <22日目>

くもも6:45~7:25 ロッジカメラ前~7:38 自販機ベンチ 7:48~8:00 五味一号橋 9:02 河内神社前~9:35 鶴場橋~9:49 芳井橋~9:55 元芳井休憩所 10:15~11:00 農家民宿くろうさぎ入口~11:30 天満宮 11:35~12:18 三原じまんや 12:50~13:28 梅ノ木公園入口~14:00 国交省警報所~14:32 国道56号線 15:00 嶋屋 1泊2食¥6600 洗¥0 乾¥0

朝食6時から。予報より早く、既に雨が降っている。三原、宿毛は一日中雨の予報。まず、カメラリアまで、一昨日落としたタオルを探しながら歩く。何と、カメラリアから少し登った歩道に落ちていた。風で飛ばされ、車道か、歩道の反対側に落ちていると思っていたが。拾い上げ、水を絞ってザックにしまう。イヤな気分が吹っ飛んだ。

カメラリア前を過ぎ、五味1号橋手前で自販機、庇のあるベンチがあったので一休み。雨の日は、休憩場所に苦労する。五味1号橋を渡り、県道21号線を三原目指して上がって行く。誰にも会わない。休憩出来る場所が無いので少し辛い。



五味1号橋を渡って三原へ



県道21号線を歩く

樹林帯から空が広がって来た。芳井は近い。鶴場橋からの溪谷が美しい。芳井橋手前に接待処が出来ていたが、誰も居ないので、雨宿りはあきらめ、芳井の元休憩所でやっと荷物を降ろし、パンを食べる。



鶴場橋から



旧芳井休憩所

お天気なら、天満宮で昼食だが、ベンチに屋根が無いのでトイレだけで過ぎる。くろうさぎの入口を過ぎ、屋根付きのベンチがあったので一服する。暫く行くと、地元の方から呼び止められ、倉庫の冷蔵庫から缶ジュースを取り出し、「これでも飲んで」と手渡してくれた。少し、立ち話をし、缶をしまつて再び歩き出す。



農家民宿くろうさぎ入口



三原の「じまんや」 昼時でも誰も居ない

やっと三原のじまんやに到着。売店のみで食堂や喫茶は休んでいるようだ。昼時なので、人がいっぱい筈が、お客は全然居ない。やまびこカフェ前のベンチで、くももで用意してくれた、おにぎり弁当を食べる。大休止。出発しようとした時から、雨脚が強くなってきた。上着や靴の中もビショビショになっている。

平田に向かって下る。雨の中、景色を楽しむ余裕はない。2時間程で下り終え、21号線と別れ、遍路道へ。30分程で国道56号線、鶴の家旅館の横に出る。39番まで後少し。門前の嶋屋に到着。今日の参拝は取止め、明日は晴れるので、朝、出発前に参拝する事にした。



国道56号線から延光寺へ



民宿 嶋屋

濡れた物を洗濯。靴に新聞紙を詰め入浴。相変わらず脱衣場は廊下に衝立。女性には、お勧め出来ない宿。ただ、門前で立地だけは、便利。桜は既に葉桜、ヒラドツツジ、藤の花も咲いている。

4/5 (月) 晴れ <23日目>

「第39番・延光寺」往復・民宿嶋屋 7:25~8:38 松田川右岸ベンチ 8:48~宿毛本町ローソン~9:23 宿毛貝塚~9:52 小深浦~10:08 大深浦~11:23 松尾峠 (昼食) 11:38~12:00 林道出会~12:20 春日神社前ベンチ 12:25~12:38 松尾大師 12:40~12:52 国道56横断~13:12 札掛の宿前~13:25 赤坂遍路道入口~13:52 大宮神社前休憩所 14:08~14:19~14:40 とよた茶堂 14:43~15:23 「第40番・観自在寺」 15:42~15:45 山代屋旅館 1泊2食¥7300

朝食後、延光寺参拝。境内には、誰も居ない。嶋屋に戻り、荷物を背負って宿毛に向かう。1時間少しで松田川右岸のトイレ前のベンチ。この日、最初の休憩。本町通りのローソンで昼食の用意。



第39番 延光寺



延光寺本堂と大師堂



松田川右岸のトイレとベンチ



宿毛貝塚

宿毛貝塚から民家の間を登り、いくつかの集落を抜け、松尾峠へ。ある程度の高さまで車で登れる道だが、登り口で工事中。3年前の豪雨で崩れ復旧工事中との事。（一昨年、歩いた時は、かなり上部で崩れた場所があったが、ここは、気付かなかったが。）



松尾峠へ



松尾峠へ



松尾峠へ



松尾峠へ 松尾坂口番所跡

登りにかかると、地元の小学生が、お遍路さんに対して激励メッセージをたくさん掲示してくれている。途中、バナナを1本食べ、元気をつける。峠に到着。茶屋跡から宿毛湾方面が綺麗に一望できる。



至る所に小学生の激励メッセージ



松尾峠へ



松尾峠茶屋跡



茶屋跡から宿毛方面

静かな峠、休憩所で昼食。一人の男性遍路さんが通り過ぎる。今回、初めての光景だ。



松尾峠



松尾峠の休憩所

愛媛県側を下る道は、歩き易い。林道を歩き、春日神社前のベンチで休憩。ここのトイレは、地元の方が綺麗に管理してくれている。一服後、松尾大師で手を合わせる。隣のベンチで松尾峠を通り過ぎた方が休憩していた。



松尾峠から愛媛県側を下る



春日神社前のベンチとトイレ



松尾大師



札掛の宿

国道 56 号線を渡り、札掛の宿前を過ぎ、県道途中から赤坂遍路道に入る。大宮神社前のトイレ付休憩所で一服。先に、野宿遍路さんが一人居られた。今日は、ここで野宿との事。野宿しながらグルグル四国を回って、順打ちと逆打ちを繰り返しているとの事。ここが、一番良い休憩所だとも言っていた。何故かと言うと、ここは、野宿を前提に管理されており、寒い時は、多目的トイレ内が使えるように、中にシートなどが用意されているらしい。なるほど、壁にそんな事を書いて掲示していた。話している内に、もう一人野宿遍路さんがやって来た。お互い顔見知りらしい様で、話始めたので出発した。



いっぷく堂 荒れて使用不可?



とよた茶堂

少し先にあった「いっぷく堂」は荒れており、使えない様だった。遍路道を下り、僧都川へ。堤防沿いの道を歩いているとダンボールに入れた、でこぼんを売っている店があり、1 個売りが出来るかと聞くと、出来る、量り売りだそうで、計りに乗せ 64 円、60 円でいいと言い、バナナの房から 1 本もぎ取り、これも持って行ってと手渡してくれた。ラッキー、お礼を言って店を出る。

堤防上の休憩所、とよた茶堂でバナナとでこぼんをザックにしまう。前回同様、ここは風が強い。たまらず、城辺橋を渡り、街中へ。

途中、車から呼び止められ近づくると、戦艦大和の写真をくれ、色々説明をしてくれるが、この人は、何が言いたかったのか分からない。取敢えず、お礼を言って離れる???

愛媛県最初の札所、40番・観自在寺に到着。静かな境内。誰も居ない。参拝後、山代屋旅館へ。今夜は、同宿者 1 名、まだ到着していない様だ。

左足の踵にマメが出来かかっている。テーピングテープが無くなったので、明日、調達しないと。



第40番 観自在寺



観自在寺本堂



観自在寺大師堂



篠山大権現



栄かえる



高知県16札所を打ち終わり、愛媛県に入った。

一昨年と違い、天候不順、季節感が明らかに違うことに戸惑いがある。冬物もまだ手放せない。

菩提の道場「伊予の国」愛媛県 26 札所

桜は葉桜、藤の花が咲き、季節は一気にすすむ

4/6 (火) 曇り時々晴れ <24 日目>

山代屋旅館 7:25~ファミマ~8:29 八百坂バス停 8:40~8:49 菊川橋~9:20 室手海岸~内海展望所 9:48
~10:00 柏郵便局 ATM 10:03~内海ふれあいトンネル~10:45 須の川バス停 10:55~11:14 鳥越トンネル
~11:44 ふれあい広場 12:08~12:17 大場の鼻トンネル~12:40 トリ風の通り道(嵐坂トンネルと並行)~
12:57 山本商店前~13:20 かも田休憩所 13:30~14:10 津島大橋~14:15 三好旅館 1泊2食¥7200
洗¥200 乾¥200

朝食後、同宿の方(茨城県から来られ、31番からの区切り打ち)は、ゆっくり出発との事で、先に出発する。今日も三好旅館で同宿の予定で、柏坂を歩くと言われた。

今回、柏坂は、歩かず、景色が良いと聞いている海沿いを、歩いてみるつもりだ。

町はずれのファミマでお昼の用意、まず、柏を目指して歩く。八百坂の登りにかかる所で、甘夏を籠一杯に詰め、運んでいるトラックの方から、一つでも、二つでも持って行き。と言われ、荷台の籠から一つ頂いた。八百坂峠を越え、少し下った所のバス停で一服。手に持って歩いた甘夏をザックに入れる。

1台の車が停まり、下りて来たので休憩でもするのかと思ったが、なんと、昨日、戦艦大和の写真くれた人だった。手に、例の写真を持って、近づいて来る。相手もすぐ昨日の遍路と判ったようで、昨日、頂きましたよと言ったら、直ぐに立ち去った。何なん、あの人は。



菊川橋を渡る



室手海岸を見ながら歩く



室手海岸



内海展望所



柏坂への道

菊川橋を渡り、山の中を抜けると室手海岸。景色を楽しみながら歩く。歩き遍路の特権だ。途中、内海展望所の休憩所で休憩。そばの自販機で缶ジュースを買い、一服する。

下り切ると柏。柏郵便局 ATM で現金補充。郵便局から出ると、丁度、一人の男性遍路が柏坂への道に入って行った。

こちらは、ここから海沿いを歩く。距離的には、長くなると思うが時間的には、どうだろう。歩き出して直ぐ内海トンネル。隣に並行して歩行者専用の「内海ふれあいトンネル」915mがあり、車を気にせず、明るくてゆっくり歩ける。何と贅沢な気分。前も、後ろも、誰も居ない。



内海トンネルと並行して歩行者専用トンネル



誰も居ないトンネルを歩く

トンネルを抜けると、直ぐに休憩所があったが、そのまま進む。海岸まで下り、中学校の向かいにある須の川バス停で休憩。バナナを1本食べる。何とすぐ先に須の川キャンプ場があり、駐車場にトイレ、あちこちに休憩所。休憩場所を誤ったか。



須ノ川バス停



須の川キャンプ場

由良半島方面との分岐から直ぐの鳥越トンネルを抜け、浦知の集落へ。浦知バス停から暫く歩くとふれあい広場の休憩所。ここで昼食休憩を取る。隣にトイレ、何と休憩室と表示した部屋もある。中を見ると2畳位のフローリングされた部屋。誰が休憩するのだろうか。



由良半島方面との分岐



浦知 られあい広場の休憩所

おにぎりとでこぼんの昼食を済まして出発。30分程で嵐坂トンネルと並行する歩行者専用トンネル「風の通り道」。抜けると嵐坂ポケットパーク風園。ここも休憩には最適だが、そのまま進む。



嵐坂トンネルと並行して 風の通り道



嵐坂ポケットパーク風園

海岸沿いの道は終わり、国道56号線と柏坂からの道の合流点、山本商店前まで来た。ここから国道と離れ、遍路道を歩く。とその時、前から親子連れの遍路さん。逆打ちか。幼稚園かまだか位の男の子、白衣を着ている。母親は乳飲み子を抱いて、ご主人のみ大きなザックを背負っている。すれ違う際、ご主人から山本商店はどこですか。と尋ねられ、すぐ先の建物を指さす。これから柏坂へ向かうと言われた。エッ！今から？時間的に無理では。国道を海岸沿いに行けば。と言うと、奥さんが国道は、車が多いから。と、やはり、柏坂を歩くようだ。柏の民宿に泊まる予定だとも言っていた。子供の足で日暮れまでに着くか、国道なら車で迎えにも来れるが。気を付けてと声を掛けるしかない。



国道、柏坂ルートの合流点

向こうから親子連れのお遍路さんが



かも田休憩所



芳原川沿いを歩く

遍路道を少し歩き、かも田休憩所に立寄る。一昨年、川沿いの桜並木は、満開だったのに、今年は、葉桜。民家の軒先にあった、飲み物のお接待処もコロナで休止の貼り紙。休憩所から再び国道と並行する遍路道に戻る。芳原川沿いを歩き、津島大橋まで来ると、三好旅館は直ぐだ。

丁度、女将さんが本館の方に居られ、チェックイン。国道ルートの方が、柏坂越えより1時間程早いようだ。そして楽。

直ぐに入浴、洗濯をする。同宿の茨城県から来たTさんに、親子連れに会わなかったかと尋ねると、柏坂越えの下り、茶堂休憩所を過ぎたあたりで、すれ違ったとの事だった。



津島大橋まで来た



津島大橋手前を三好旅館へ

4/7 (水) 晴れ <25日目>

三好旅館 8:05~8:45 松尾トンネル脇の遍路小屋~9:17 休憩所わん屋 9:42~9:56 車道~10:25 康申堂
~10:40 国道56号線~10:45 ローソン 10:55~11:10 四国遍路休憩処 11:25~12:08 馬目木大師
12:10~12:32 宇和島城~13:15 「別格6番・龍光院」 13:45~喫茶校倉・15:00BH 鶴島

素泊まり¥4000

今日は足休め。当初から、半日行程を予定している。朝食も7時からお願いした。同宿のTさんも、今日は、同じく宇和島泊りととの事。女将さんと握手してゆっくり出発。



国道56号線を歩き、松尾トンネル脇から遍路道に入る。先に出発したTさんを追い越し、最高点にある「わん屋休憩所」で休憩。Tさんも到着し、二人で休憩、時間的にお互い余裕があるので、結局30分位話し込む。



松尾トンネル脇を上がる



トンネル脇のへんろ小屋横を通る



遍路道を登る



わん屋休憩所



休憩所からの下り

採石場の休憩所から、少し下り、再び遍路道に入る。歩き易い道だった。野井坂から来る道との合流点に康申堂があり、お参りしてから、国道手前の遍路道を、宇和島目指して歩く。途中、ローソンでコーヒタイム。



採石場先の休憩所



野井坂からの合流点にある康申堂

保田付近、マルナカの向かいにある「四国遍路休憩処」は、コロナの為、お接待中止の貼り紙があったが、ベンチで昼食休憩。

国道から離れ、馬目木大師を参拝。暫く歩くと自動車整備工場の方から、休んで行って下さいとよく冷えたジョアを差し出され、頂きながら立ち話。何度か車で巡拝されたそうだ。お礼を言ってまた、歩き始める。



国道沿いの四国へんろ接待処



馬目木大師

やっと宇和島城が見えて来た。お城の東側を回りこみ、長屋門の無料ロッカーに荷物を入れ、天守閣へ上がる。一昨年は、桜が満開だったが、今年は、完全に葉桜。暫く休憩し、別格龍光院に向かう。朝は、冷え込んだのに午後は暑くなってきた。参拝後、ここでも、ゆっくりする。



宇和島城天守閣 もう葉桜



2019. 4. 6 撮影 満開だった



別格6番 龍光院



龍光院本堂

駅中のコンビニで夕食等を買ひ、ビジネスホテル鶴島へ。まだ時間が少し早いので、1階の喫茶「校倉」でコーヒ。ママ（ホテルの妹）と話しながら時間を潰した後、チェックイン。

4/8 (木) 曇り一時晴れ <26日目>

BH 鶴島 6:20~7:25 北宇和島ローソン~7:42 コインランドリー休憩所 7:45~8:15 光満バス停~8:34
光満休憩所 8:45~9:01 務田交差点~9:30 「第41番・龍光寺」 9:55~10:33 「第42番・佛木寺」 11:00
~11:45 歯長峠休憩所~11:57 歯長トンネル出口休憩所 12:20~12:36 県道出会~12:47 歯長地蔵 13:00
~13:35 見守大師 13:38~14:17 「第43番・明石寺」 14:50~15:20 まつちや旅館

1泊2食¥7000 洗濯、おにぎり弁当お接待

朝早く出発。4度目で油断があった。どの道を通ってもJR宇和島駅は、直ぐそこだと。結局駅前まで30分近くウロウロしていた。朝から失敗、地元の方に聞き、やっと駅前に来れ、北宇和島に向かう。



JR 宇和島駅前



JR 宇和島駅前

北宇和島駅近くのローソンが見えた頃、バイクに乗ったオバさんが停まり、そこでコーヒーでも飲みませんか、声をかけてくれた。モーニングコーヒー、どこで?あたりに喫茶店らしき所は見当たらない。すると、道路向かいの自販機を指差す。有難うございますと缶コーヒーを買って頂き、飲みながら立ち話。話しながら飴を一袋、マスクを3枚、次々とバックから出して呉れる。お礼を言って別れ、ローソンで昼食の用意をする。

買い物後、務田に向かって、どんどん歩くが、何かおかしい。景色が違う。高速の高架など、記憶に無い。県道57号線を歩いているつもりだが、コインランドリーが見えず、段々民家が少なくなってくる。おかしいと思いながら歩いていると、軽四に乗ったお姉さんが停まって、どこへ行くのと聞いてくれ、三間だと違いますヨ。ここは、お遍路さんが通らないので、声をかけたとの事。さっき、橋を渡って、直ぐ右折するところを、ボーッととして、真っすぐ来たようだ。間違った所迄、送ってあげるから乗って、と車で連れて行ってくれた。感謝。朝からどうも集中力が欠けているようだ。気を付けないと。

やっと県道57号を歩く。少し、冷え込んで来たので、光満休憩所で厚手の上着に着替える。丁度いい。今日は、2度も道を間違えた。2度あることは、3度ある。とイヤな気分になる。



光満休憩所



務田交差点

務田交差点に到着。龍光寺へ一直線の道が続く。また、間違えた。札所へ右に曲がる所を見落として引返す。3度目で逆にホツとする。門前で小夏を買い、参拝。参拝後、トイレ前から墓地を抜け、佛木寺へ。



務田から龍光寺へ



龍光寺門前



第41番 龍光寺



龍光寺本堂



遍路道から龍光寺



龍光寺から佛木寺へ



佛木寺本堂と大師堂



佛木寺から齒長峠へ

佛木寺参拝後、直ぐの遍路道は、3年前の豪雨で崩落箇所があり、県道を歩く。一人の遍路さんが前を歩いている。この方も県道を上ると思っていたが、民宿とうべやの前から遍路道に入って行く。崩落で注意箇所だ。後ろから、そっちは、気を付けてと声を掛け、県道を進む。



復旧工事が終わった県道



遍路道と県道の合流点

今回も歯長トンネルを抜け、遍路道を下るつもりだ。一昨年は倒木だらけで歩きにくかったが、以来大雨がないので、一昨年以上はひどくなく、何とか下れるだろうと思っていた。トンネルを抜けた所にある休憩所で昼食。



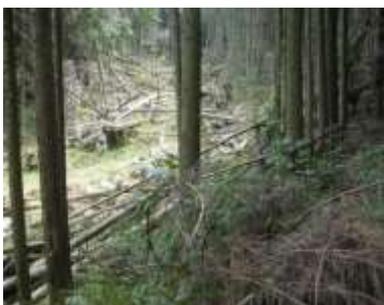
歯長トンネル出口の休憩所



トンネル出口から遍路道



遍路道 西日本豪雨の爪痕



谷は、まだ倒木が



県道出会い付近



歯長地蔵と休憩所

昼食後、すぐ遍路道に入り、下る。谷の倒木は残っているものの、道を塞いでいた倒木は、殆ど撤去されていた。ただ、県道に出会う直前は、まだ倒木が残り、くぐるか跨ぐかで抜ける。出会い付近は、荒涼と土砂に埋まっていたが、ここも整備されていて、支障なく通過出来た。但し、谷にかかる橋は、落ちたままだった。

後日、女性遍路Tさんの話：佛木寺からの遍路道、歯長峠を通る遍路道は、支障なく歩けたとの事。

県道を下り、歯長地蔵で休憩。既に二人の遍路さんが休憩中。一人は先行されていた方で、とうべや前からの遍路道は、復旧工事中で工事の方が迂回路を作ってくれており、通行に支障がなかったと言われた。もう一人の年配の方は、順打ち、逆打ちを交互にされ、1日40Km以上歩いているが辛いとも言われていた。二人と別れ、先に出発する。

見守大師で一服。到着すると整備をされている方が居られ、暫く立ち話。少し先にある民宿みやこのご主人だった。今頃、ここへは、前泊は宇和島ですか。当たり。大体、通る時間帯で前泊地が判るからと言っていた。



見守り大師



見守り大師のベンチ



民宿みやこ

明石寺に到着。暑い、着いたら、まず門前でソフトクリームを食べてから参拝しようと思っていたが、ここでもコロナの影響か、今は、やっていないとの事。一昨年あったのに。団体が来ないからかも。機械はあるのだが。残念。今日は、お釈迦様の誕生日、花祭り。境内で甘茶のお接待をしているよ。と教えてくれた。納経後、一杯頂く。



明石寺奥之院



明石寺本堂

境内から遍路道を卯之町へ下る。まつちや旅館に着くと、丁度、お風呂が沸いているよと、いつも元気がいい。今日は、宿泊一人?と聞くと。そう。お接待の洗濯をお願いし、入浴。夕食時、女将さんから、明日、鳥坂トンネルは、最近、交通量も増えて危険なので通らず、是非、峠越をした方がよいとのアドバイスがあり、今回、そのつもりをしていたので、アドバイス通り、鳥坂峠越えをする予定。このトンネルは、歩道がなく、白線のみ、おまけに長いので、前々から危ないと思っていた。

4/9 (金) 晴れ 肌寒い <27日目>

まつちや旅館 6:55~7:40 三好休憩所 7:43~7:55 国道合流~8:52 信里庵 8:57~9:07 ひじ川源流休憩所
9:10~9:30 鳥坂峠登り口~10:00 鳥坂峠 10:10~10:20 日天社~11:00 札掛大師堂 11:03~11:07
国道56号線~11:15 札掛パーク 11:35~11:57 金山橋~12:45 伊予大洲駅前通り~マルナカ~13:42
「別格8番・十夜ヶ橋」 14:00~14:24 国道から新谷集落~14:50 神南堂休憩所 14:57~15:24 Yショップ
~15:42 内子運動公園野球場トイレ 15:44~16:00 松乃屋旅館 1泊2食¥9900

お接待のおにぎり弁当を持ち、出発。肌寒い。40分程で三好休憩所。向かいの山側に新たに花壇やテーブル、ベンチを置き、休憩所そのものは、少し簡素になっていた。



卯之町 まつちや旅館



三好休憩所



休憩所の道路向かい

国道と合流。ファミマで煙草、飲み物を買う。1時間程で信里庵、フェンスは開いており、手を合わせ、ベンチで一服。一昨年は、野宿者の為か、フェンスは施錠され立ち入れなかった。



国道と並行して遍路道を歩く



信里庵

再び、国道を歩く。登り途中に「ひじ川源流の里休憩所」。周辺で入る道を探す。地図では手前で入るようなので、一服後、少し戻って、峠への遍路道に入るが、標識も無く、はっきり分からない。地元の方に尋ねながら歩く。休憩所の先に降りる道があるようなので、一旦、国道に戻ろうと思い、引返そうとすると。農作業中の方が、こっちと指さして進む方向を教えてくれた。



ひじ川源流の里休憩所



トンネルを避け、鳥坂峠へ



集落から、鳥坂峠への登り口



鳥坂峠へ

やっと遍路標識があった。多分、休憩所の先から降りた方が、判りやすいかも知れない。鳥坂の番屋跡の横に登り口があった。30分程で峠。地元のボーイスカウトが作ってくれたばかりのベンチで一服。



鳥坂峠



峠のベンチ

峠からは、一直線に下る山道。途中、日天社では、二人の野宿者がテントを張っていた。素通りし、更に下って行く。



鳥坂峠からの下り



鳥坂峠からの下り



鳥坂峠からの下り

山を巻いてほぼ平坦の林道を結構歩き、下りにかかるると札掛大師堂。門のみでお堂は崩壊、見る影もない。更に下り、すぐ民家。5分程で国道に合流。カーブを過ぎると札掛パーク。トンネルを抜けるより1時間程、余計に時間はかかったが、安全で、歩く値打ちはあったように思う。



札掛大師堂



札掛大師堂 崩れている

札掛パークで昼食。国道を下り、金山橋を渡って遍路道に入る。大洲城が見え、市街地に入ると橋の架け替え工事で景観はあまり良くなかった。残念。



このすぐ先で国道56号線に出る



札掛パーク



大洲市街地に入る



大洲城 橋の工事中

十夜ヶ橋に向かう途中、マルナカで明日と明後日の食料、パン、でこぼん、バナナなどを買う。バナナは本数が多かったなので、店内の休憩所で1本食べてから出発。

十夜ヶ橋に到着すると、本堂は復旧していると思っていたのに駐車場になっている。納経所で聞くと、コロナの影響もあり、資金繰りが困難、復旧工事に着手出来ていないとの事。



本堂はまだ復旧していなかった



2019.4.8 撮影



2017.3.17 撮影 被災前の本堂



十夜ケ橋 大師堂



十夜ケ橋

少し、休憩して内子に向かう。新谷の集落を過ぎ、矢落橋を渡ってすぐの神南堂休憩所で一服。置いてあった、手作りのフクロウ・ストラップを孫への土産に頂く。隣の建設会社の貼り紙で、トイレ、入浴の事が書かれていたので、野宿OKの休憩所のようなだ。



矢落橋



神南堂休憩所

ここから国道56号線を歩く。登り切った所、Yショップ横から内子への遍路道。内子運動公園まで来れば、後は、今日の宿、松乃屋旅館までそんなにかからない。野球場のトイレを使った後、JR内子駅そばに下り、予定より早く松乃屋旅館にチェックイン。入浴後、ゆっくりする。今日も同宿者なし。一人で夕食。

ここの食事は、盛り付けも綺麗で、食欲をそそる。明日の朝食は、やはり、さつまが出るのかな。



国道から左、遍路道



内子への遍路道



内子町に下る



松乃屋旅館



松乃屋旅館の向かいに内子座

4/10 (土) 晴れ 冷え込む <28日目>

松乃屋旅館 7:25~7:37 道の駅内子ルックパークからり~8:05 中上橋バス停 8:10~8:38 長岡山トンネル~8:44
お遍路無料宿~8:57 和田トンネル~9:04 上和田バス停 9:10~9:38 大瀬~9:43 休憩所 9:50~10:00
国道 379 号線~10:10 十郎神社登り口~10:16 サイクルロード大瀬休憩所 (昼食) 10:40~11:58 千人堂~
12:25 梅津休憩所 12:32~12:40 突合~12:50 内子 38 号休憩所 13:05~13:56 薬師堂 14:10~
14:32 落合トンネル出口~14:55 たちばな旅館 1泊2食¥7500

朝食 6時半から。やはり、さつまだ。食べ易い。女将さんの子供さんは、神戸で働いているが、
コロナの影響で帰省は、自粛しているにも関わらず、ここでは、お客様が東京からでも受け入れて
泊めている。この矛盾に女将さんも悩んでおられる様だった。



松乃屋旅館朝食 さつま



コロナ感染防止 松山市との往来自粛要請

内子の街中を歩き、道の駅から国道379号線を歩く。中上橋バス停で一服。このコース、バス停は、屋根付きベンチで休憩場所には困らない。

長岡山トンネルを抜け、直ぐにお遍路無料宿。当面、宿泊禁止の貼り紙があった。20分程で上和田バス停。また、一服。今日は、余裕のある行程、足休めと決めているので、ゆっくりする。



中上橋バス停



長岡山トンネル

掛木に来て、国道から別れ、集落の中を歩く。一昨年、斜面崩落復旧工事で通行止め、国道を歩いた所。30分程で大瀬。自治センターのトイレを借り、向かいの休憩所で、またまた休憩。大瀬の宿、街並みなど写真を撮りながら歩く。のどかな遍路。無理をせず、曾我十郎神社には寄らず、そのまま進む。程なくサイクリングロード大瀬の休憩所。横に水道もある。少し早いが、ここで昼食休憩。



大瀬自治センター前の休憩所



大瀬の館



大瀬小学校



曾我十郎神社への登り口



サイクリングロード大瀬休憩所

千人大師堂を過ぎ、梅津休憩所兼バス停。通り過ぎようと思ったが、やはり、休憩。納札がびっしり貼ってある。ベンチに座り、ふと横を見ると見覚えのある納札が貼ってある。昨年10月に貼った松山の「ののはなこ」さんの物だった。何かの縁と、隣に自分の納札を貼って来た。



千人堂 コロナの為、当面宿泊禁止の貼り紙



梅津休憩所兼梅津バス停

梅津を過ぎると、すぐ突合。元さかえ旅館の前を通り、吉野川トンネル出口との合流点にある内子38号休憩所でも荷物を降ろして休憩。ここは、トイレ、シャワーの設備もある。



突合 橋を渡って左へ



内子38号休憩所 トイレ・シャワーあり

379号線を進み、薬師堂で休憩。そばの直売所の方が、温かいお茶を持って来てくれた。立ち話をしながら頂く。お礼を言って出発。少し歩いて落合トンネル。まだ13時を過ぎたところ。379号線を下り、たちばな旅館へ。14時前にチェックイン。完全に休養日だ。結構、冷え込んで来た。明日の久万高原は、もっと冷えるだろう。



薬師堂



落合トンネルを抜け、下坂場峠は右



国道379号から三叉路を左へ

4/11 (日) 晴れ 冷え込む、寒い <29日目>

たちばな旅館・落合トンネル7:10~7:55 三島神社~8:00 厄除大師~8:15 歩き、車道分岐~8:44 下坂場峠
~9:02 集落自販機 9:08~9:46 だんじり岩 9:55~10:01 鴫田峠~10:10 鴫田峠下休憩所 10:23~10:58
国道33号線~11:04 総門~11:15 「第44番・大貫寺」 11:40~12:15 峠御堂トンネル~12:26 河合休憩所
12:30~12:45 民宿八丁坂 12:48~13:35 古岩屋荘 (不動堂往復) 13:50~14:15 「第45番・岩屋寺」
15:17 古岩屋荘~16:10 民宿八丁坂 1泊2食¥7480 洗¥0 乾¥0

朝、昨日から女将さんの姿が見えないが、どこか体調でも悪いのかと、ご主人に聞くと、やはり体調が悪く、自宅で臥せっているとの事。活発で元気な女将さんだったのに、会えなくて残念だ。

落合トンネルまで、ご主人に送ってもらう。ヒートテックのシャツに厚手の上着でも寒い。特に手が、かじかんで手袋が欲しい位だ。歩いているが、中々温まらない。三島神社も休憩せずに通過。



砥部町 たちばな旅館



落合トンネル出口から県道42号線を歩く



山間の集落に こいのぼり



三島神社



延命山厄除大師



下坂場峠へ左が歩き、車は右へ



下坂場峠

1時間程歩いて下坂場峠への歩きと車道との分岐。と言っても結構、上まで農道が続く。30分程で峠。単に峠と言うだけで何も無い。車道を下る。集落の外れ、自販機の所で小休止。鴉田峠に向かう。登る途中、若い女性が下りて来た。普段着の軽装、お遍路でもなさそう。地元の方が散歩中かと挨拶をすると、お遍路ではないが、大寶寺から来て、下まで行けば、また引返すとの事？



下坂場峠から下り、鴉田峠へ



鴉田峠へ

だんじり岩で一服。後一息で鴉田峠。峠を少し下った所にトイレ付きの休憩所がある。そこで昼食休憩をとるつもりなので、休まず下る。但し、標識は、鴉田便所となっている。鴉田休憩所の方が、聞こえが良いのに。解らない。トイレだけ先に作ったのか。



だんじり岩



鴉田峠

パン、バナナ、清見オレンジの昼食。民宿八丁坂に13時半までに着けば、今日、45番往復出来るだろう。明日でも良い行程を組んでいるので、慌てない。



鴉田休憩所



鴉田峠から久万高原へ下る

昼食後、国道 33 号線まで下り、町中を歩く。総門から登り道。大寶寺参拝。札所の数から半分。後半の44札所は、一般的に、ここまでの日数の半分の日数で回れると言われているので、後 14、5日かかる見込み。



総門



大寶寺本堂

参拝後、境内から 45 番への遍路道。一昨年、雨の中、間違えた所だ。今回は、河合への標識を確認して遍路道を登る。75 丁の丁石から直ぐ先に最高点。後は、峠御堂トンネル脇まで下り道。県道 12 号線を下り、途中、県道から別れ、河合休憩所で休憩（トイレ付）。民家の間を抜け、住吉神社から再び 12 号線へ。



大寶寺から河合へ



75 丁



河合休憩所



河合大師



住吉神社



民宿 八丁坂

民宿八丁坂のロッカーに荷物を預け、即、45 番へ向かう。過去 3 度、遍路道を歩き、裏門から参拝しているので、今回は、表門から入ろうと思い、県道に行く。



右の遍路道に入らず 12 号線を



12 号線を歩く



表門からの階段に少し後悔

遍路道を行くと、八丁坂を登り、裏山門から岩屋寺に入る事になる。88ヶ所唯一、裏門から入る札所だ。

表からは、強烈な坂と階段。下から20分位で本堂。どちらが楽だったか、少し後悔した。



第45番 岩屋寺山門（表門）



岩屋寺本堂

参拝後、来た道を引返す。16時過ぎに民宿八丁坂にチェックイン。腰が痛い。明日は、半日行程。今日往復出来なくても、明日、往復後、三坂峠を下っても大丈夫な行程を組んでいたのだから焦らずに歩ける。只、明後日は雨の予報。松山市内は、回る札所が多いので、苦労するかも知れない。洗濯、入浴。今日は、同宿者5名あり。設備、対応が良く、ここも外せない民宿の一つだ。

女性遍路 Tさんから八丁坂に電話（携帯番号をお互いに知らなかった為）たちばな旅館に泊まった事。などを話し、連絡先を交換した。

4/12（月）曇り一時晴れ後雨 寒い、風が強い <30日目>

民宿八丁坂 7:25~7:58 峠御堂トンネル脇の休憩所 8:05~8:30 国道33号線ローソン~8:44 道の駅~9:05 仰西渠~9:57 レストパーク明神（桧垣桜公園）10:15~10:44 三坂峠~11:13 一ノ王子社跡休憩所~11:28 坂本屋（昼食）12:00~12:20 網掛大師 12:23~12:32 丹波の里接待処~13:01

「第46番・浄瑠璃寺」13:20~13:30 「第47番・八坂寺」14:07~14:20 長珍屋 1泊2食¥8250

昨日、岩屋寺を往復したので、朝食後、ゆっくり出発。昨日、Tさんとの話の中で、彼女の昼食の準備に不安があったので、手持ちのバナナ、でこぼん、菓子をフロントに預け、昼過ぎに到着時、彼女に渡してもらうように依頼する。来る途中、食堂や食料品店は見当たらず、八丁坂でも、昼の営業は休止中との事だった為。

国道33号線手前まで来た時、彼女に連絡。フロントに若干の食料を預けている旨、連絡。また鶴田峠下にトイレ付休憩所がある事も伝えた。すると彼女は、バナナは1本持っている事。また、今、下坂場峠に到着。誰も居ないので、ここで、お花摘みをしました。との事。さすが、元ワンゲル娘。言う事なし。ヤルウ〜。誰かに民宿八丁坂から、岩屋寺往復に6時間位かかると言われたとの事であったが、彼女なら3時間位で十分可能とも伝えた。彼女のペースなら問題ないだろう。

国道に出て、ローソンで昼食、煙草等を買って、三坂峠に向かう。途中、個人宅の接待処もコロナの為、接待を休止していると貼り紙があった。レストパーク明神で休憩。寒い。国道の気温表示は12℃。風も冷たい。たまらず出発、歩き出すが、直ぐ先のスキー場入口の休憩所でジャンパーを羽織る。



峠御堂トンネルを抜け国道33号線へ



峠御堂出口の休憩所



仰西渠



国道33号線を三坂峠へ



国道33号線沿い



車は殆ど左折して三坂道路へ



レストパーク明神・松垣桜公園



久万スキー場入口

三坂峠は相変わらず、寂しい。遍路道・土佐街道を下る。途中、市街地がはるか向こうに見える所があった。30分位で一ノ王子社跡の休憩所、



三坂峠から遍路道（旧土佐街道）へ入る



三坂峠からの下り



下り途中からの眺望



一ノ王子社跡の休憩所

そのまま下り、坂本屋で休憩。ここで昼食を取る。ここも、コロナの影響で今月末まで接待中止の貼り紙。時間的に余裕があるので長めに休憩を取る。



坂本屋



網掛大師



網掛石



丹波の里接待処

網掛大師、丹波の里接待処を過ぎ、194号線を歩いていると、長珍屋の建物が見えて来た。向かいが46番・浄瑠璃寺だ。まだ13時前。参拝後、荷物を背負ったまま47番・八坂寺へ参拝。昨夜、八丁坂で同宿だった東京からの女性遍路さんが居られた。足が少し悪いので、今朝、6時半に八丁坂を出られたとの事。今日は、浄土寺まで打ち、市内のビジネスホテルに泊まれ、明日は、雨模様なので、休養日にしようかと思っているとも言われた。

参拝後、来た道に戻り、浄瑠璃寺向かいの長珍屋へチェックイン。同宿は、車で巡拝の5名。



第46番 浄瑠璃寺



浄瑠璃寺本堂



第47番 八坂寺



長珍屋

4/13 (火) 雨時々曇り <31日目>

長珍屋7:18~浄瑠璃寺7:25~7:35八坂寺~7:45「別格9番・文殊院」8:10~8:30「札始大師堂」8:43~9:10「第48番・西林寺」9:35~10:13「第49番・浄土寺」10:38~11:00「第50番・繫多寺」11:25~12:18「第51番・石手寺」12:40 昼食 13:05~13:45 一草庵 13:53~15:10 大將軍神社 15:20~15:37 太山寺山門~15:46「第52番・太山寺」本堂~16:11 山門~16:35「第53番・円明寺」16:50~民宿上松 1泊2食¥8800 洗¥200 乾¥100/30分

朝食、6時半から。雨と札所が多い為、6時からにしたかったが、昨夜、明日の朝食は、6時半からです。と有無を言わさない感じで、止むを得ない。

雨は、止んでいたのでも、スパッツとザックカバーのみで出発。浄瑠璃寺にお参りしてからと思いきや境内に上がった途端に雨。慌ててポンチョを着る。手を合わせて八坂寺へ。昨日、打ち終わっているので門前から次の西林寺へ向かう。

途中、文殊院に参拝。準備をしていると札掛パークで見かけた遍路さんが通り過ぎる。挨拶をしても無視。文殊院に寄らずに行かれた。参拝後、札始大師堂から西林寺。ここでも彼が、山門脇のベンチで休んでいる。「おはようございます。」と一応挨拶をしても知らん顔。何なんこの人。



八坂寺から文殊院へ



別格9番 文殊院



札始大師堂



西林寺へ



第48番 西林寺



西林寺本堂・大師堂

参拝後、浄土寺に向かう。一昨年、お接待をして頂いた、たかの子温泉近くのサロンもコロナの
為か、休みの貼り紙。



第49番 浄土寺



浄土寺本堂



浄土寺大師堂

浄土寺、繫多寺と参拝。繫多寺で納経後、少し体調がおかしい。低血糖のような感じ。黒砂糖を食べる。前回は、愛媛県に入った頃、症状が出て、薬の服用を減らしたが、今回は、元の血糖値が高かったなので、やっと出て来たかの感じ。



第50番 繫多寺



繫多寺本堂・大師堂

石手寺手前のセブンイレブンに寄り、石手寺へ。参道の店は、殆どシャッターが降りている。本堂、五重の塔は改修工事中。昼食を取る適当な場所が無いので、参道入口の店で、うどんを若い主人と話しながら食べる。その中で、納経料値上げの話とか、少し、お遍路さんは増えて来ているようだとも言っていた。店を出る時、これを食べて下さいと言って、焼き餅を2個くれた。



石手寺参道



第51番 石手寺本堂

雨は、相変わらずショボショボと降っている。ここまで、時間がかかっているので一草庵には寄らずに。と思ったが、やはり、立寄って、昼食用に買ったおにぎりを食べる。



日切大師前を通る



道後温泉本館は改修工事中



商店街を通り抜ける



山頭火終焉の地 一草庵



一草庵

後は、太山寺まで一目散に歩く。10K程あるので、自然と急ぎ足になる。大將軍神社の公園でトイレ休憩。雨も上がったようなので、ポンチョを脱ぐ。太山寺は山門から本堂まで急登の坂。足を使った後なので堪える。



太山寺一の門



第52番 太山寺



太山寺本堂へ



太山寺本堂



太山寺大師堂

参拝後、円明寺へ。時間的に間に合わなければ、宿泊が門前の民宿上松なので、明日、参拝でもい
いかと思いながら歩く。何とか納経時間に間に合った。お参り後、上松へ。玄関近くに来た時、窓が
開いて女将さんが「ササキさん」と声を掛けて来た。何で判ったの？

杖の鈴の音がしたから、お遍路さんが来たと判った。今日、宿泊は、一人だけだから。

洗濯し、入浴。Tさんから、無事、浄瑠璃寺で結願したとの連絡があった。良かった。



第53番 円明寺



円明寺



円明寺本堂



円明寺境内 キリシタン灯ろう

4/14 (水) 晴れ後曇り <32日目>

民宿上松 7:05~8:07 小川大師堂 8:15~喫茶ブラック 9:00~9:18 サンエース前~9:27 柳原郵便局 ATM~
9:35 西ノ下大師堂 9:37~10:06 太田屋ビジネス旅館前~10:41 「鎌大師」 11:10~11:50 JR 浅海駅前~
12:01 今治市境~12:40 休憩所ぶじかえる 12:50~12:54 「遍照院」 13:10~13:50 青木地蔵 14:00~
峠店にっしー~15:10 星の浦海浜公園 15:25~15:52 あさひや旅館 1泊2食¥6500



円明寺門前 民宿上松



円明寺門前から右へ、遍路道を歩く

朝食後、出発。347号線、堀江付近に来ると海が見えた。瀬戸内海だ。左に見ながら歩く。小川大師堂にお参りし、ベンチで一服。



瀬戸内海に出た 堀江港方面



小川大師堂

暫く歩いていると、道路向かいの喫茶店の前にいた、年配の方から、お接待します。コーヒでも飲んで行く時間は、ありますか。と声をかけられた。即、あります。

どうも車で、喫茶店に来る途中、歩いている遍路が目に入って、喫茶店の前で待っていてくれたようだ。20分程、コーヒを頂きながら話し込む。ご自身も車ではあるが、7度巡拝したと言われた。大先輩だ。お礼と納札をお渡しして店を出る。

途中にある柳原郵便局 ATM で現金補充。西ノ下大師堂、太田屋旅館前を過ぎ、鎌大師に向かう。丁度、堂守の明栄さんが居られ、納経が出来た。境内の休憩所でパン、バナナを食べ、ゆっくり出発。



西ノ下大師堂



鎌大師へ



鎌大師



車道を登り切り、少し下った展望の良い所にトイレ付の「お遍路さん癒しの休憩処」があるが、鎌大師で休憩したばかりなので、写真を撮るだけ。浅海まで一気に下る。



浅海への下り 癒しの休憩所



癒しの休憩所



休憩所からの眺望

菊間町に入り、お接待処「ぶじかえる」で休憩。誰も居ないが、ぶじかえるを一つ頂き、おにぎりを食べて出る。すぐに遍照院。参拝、納経後、一旦国道を離れる。太陽石油の菊間製油所が見えて来ると青木地蔵は直ぐ。参拝、一服後、国道に戻る。登り切った所に峠の店。でこぼんを買い、ついでに休憩、アイスを食べる。また休憩。



接待処ぶじかえる



ぶじかえる



遍照院



遍照院本堂



青木地蔵 御伽持水

下り切って、遍路道、国道を歩き、星の浦海浜公園でも休憩。でこぼん3個は重いので、1個を食べる。他に、峠の店でもらった小春2個もある。



国道を離れ遍路道へ



延命寺への道標



星の浦海浜公園

海浜公園から遍路道を大西駅前のあさひや旅館へ。遍路客は自分だけ、他は仕事で来られた数人が宿泊されていた。



天水瓶のある旧大庄屋 井手家 大西町



大西駅前 あさひや旅館

4/15 (木) 晴れ後曇り 風が冷たい <33日目>

あさひや旅館 7:05~7:50 「第54番・延命寺」 8:15~8:38 大谷霊園休憩所~9:05 「別宮大山祇神社」 9:12~9:13 「第55番・南光坊」 9:43~10:06 今治城 10:15~10:43 喫茶まいんど7 (昼食) 11:45~12:23 「第56番・泰山寺」 12:45~12:50 奥之院龍泉寺 12:52~13:06 日高休憩所 13:16~13:42 「第57番・栄福寺」 14:05~14:41 山門「第58番・仙遊寺」 15:15 仙遊寺宿坊 1泊2食¥6000 (朝夕仕出し弁当)

作務衣¥300 洗¥200 乾¥100/13分

あさひや旅館を出発。休憩なしで54番・延命寺へ。静か。参拝後、ゆっくり休憩する。墓地の横を抜け、大谷霊園へ向かう途中、年老いたお遍路さんが、手押し車に大きなクーラーボックス等を積み、やって来た。野宿で逆打ちか。挨拶をしてすれ違う。



延命寺へ 新旧の道しるべ



第54番 延命寺



延命寺本堂



延命寺大師堂



55番南光坊へ

霊園の中を下り、いよいよ今治市街地へ。まず、別宮大山祇神社に参拝。ご朱印を頂いた後、隣の55番・南光坊へ。車での参拝者が結構居られる。



大谷霊園内



別宮大山祇神社



第55番 南光坊



南光坊本堂

まだ、時間が早いので、一昨年と同様、今治城に向かう。城内を回り、JR 今治駅へ。途中、また低血糖状態か。明日から朝の薬は止めようと思う



今治城



今治城天守閣



藤堂高虎公像

駅裏の喫茶まいんど7で早めの昼食を取る。2年ぶり。年賀状で今春、お遍路の予定だと知らせたが、その後、何の連絡もしていないので、ママもびっくりしていた。

早いが、お昼を食べたいと言うと、この前は、サンドイッチを食べたけど、何にする？カレーライスを注文。他に客は居ないので話しながら食べる。相変わらず話し好きな子、と言っても今年65歳になる。食後にコーヒを飲んで、56番・泰山寺に向かう。

ここも他に参拝者は居られず、静かにお参りが出来た。奥之院龍泉寺にも参拝する。



JR今治駅裏 まいんど7



第56番 泰山寺



泰山寺本堂



泰山寺大師堂



不忘松



奥之院龍泉寺へ



奥之院龍泉寺



栄福寺へ

57番・栄福寺へ向かう。日高休憩所で早いが一服。ドラ焼きを食べる。蒼社川沿いを歩き、橋を渡ると栄福寺は、近い。丁度、車で到着のご夫婦と、ほぼ同時に参拝。ここでも一服してから出発。



四国遍路無縁墓地



日高休憩所



第57番 栄福寺



栄福寺本堂



栄福寺大師堂

犬塚池の畔を通り、遍路道を上る。山門から境内迄の階段に息が切れる。へばった体に応える。本堂に直ぐお参りが出来ず、小休止して息を整える。



犬塚池から仙遊寺



仙遊寺へ



遠くに来島海峡大橋が見える



仙遊寺へ



第58番 仙遊寺



山門から本堂へ



仙遊寺本堂



仙遊寺大師堂

納経所で宿坊の手続き。洗濯後、入浴。温泉なので、お湯がぬるぬるしているが、気持ちが良い。明日は、6時からお勤め。同宿は、車で巡拝の方が4人、日本在住5年の米国人の青年は、通夜堂を使うようだ。他にご住職の知人が数人。

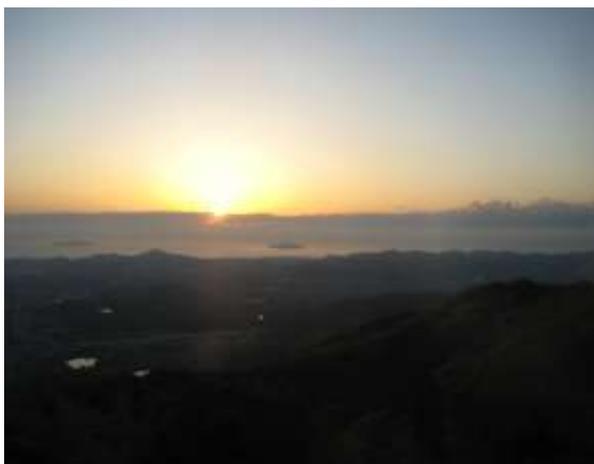
夕食は、精進料理ではなく、仕出し弁当。コロナとは関係なく、昨年1月からとの事。精進料理を作る人が退職し、朝夕仕出し弁当になったとの事。楽しみの一つだったのに残念だ。早い復活を願う。

早めに就寝。突然数人の話し声、ドアの開閉、廊下を歩く音。9時半を過ぎている。宿坊では、考えられない。結局、騒音は、11時過ぎまで続いた。今まで無かった事で、泊まった日が悪かったか。

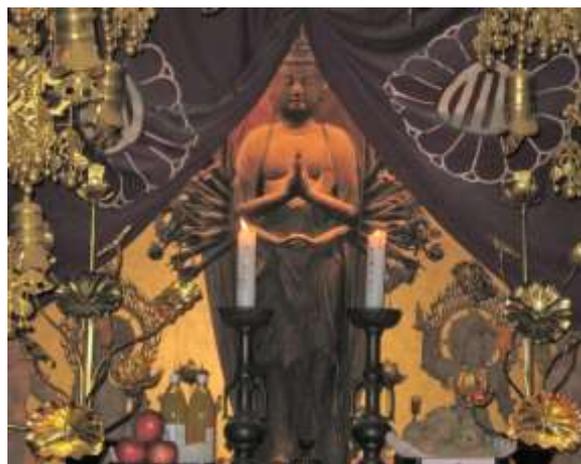
4/16 (金) 晴れ一時曇り <34日目>

仙遊寺 7:30~7:52 車道出会~8:35 喫茶千羽鶴~8:58 「第59番・国分寺」 9:30~10:24 道の駅今治湯ノ浦温泉 10:40~11:10 「世田薬師」 11:21~11:44 自安橋~12:03 臼水御来迎 12:05~13:00JA 三芳支所~13:05 日切大師前~13:40 河野商店前 13:45~14:10 石鎚橋~14:21 大頭交差点ファミマ~14:37~14:55 小町温泉しこくや 1泊2食¥8400

朝、6時からお勤め。12名が参加。米国の青年、寺のお手伝いの青年、近所の方と思われる方を除くと9人が宿坊泊か。弁当の数は、そんなに無かったが。朝食の弁当を食べ、下山。



4月16日の夜明け 宿坊より



仙遊寺ご本尊 千手観世音菩薩 ご住職の許可を得て撮影

1時間も歩くと空腹。喫茶千羽鶴に立寄り。一昨年は、定休日。今日は、残念、開店は9時からの掲示。まだ、時間がある。そんなに待てないので、またまたコーヒを飲めずに立ち去り、国分寺へ向かう。



第59番 国分寺



国分寺本堂



国分寺大師堂



握手修行大師



薬師の壺



道の駅 今治湯ノ浦温泉

59番・国分寺参拝後、境内でワッフルを食べ、思ったより冷え込まず、暑くなったので上着を薄手に着替える。

階段を降りると、丁度、外国人カップルが到着。「おはようございます。」と挨拶を交わす。昨日の青年と合わせ、今回3人目。一昨年、仙遊寺宿坊では、12人中8人が外国人だった事を思うと、雲泥の差、早くコロナの収束を願う。

道の駅今治湯ノ浦温泉に到着。店外のベンチで早めの昼食。国道196号線と別れ、世田薬師に向かう。参拝後、丁度、お寺の門前で分岐している三芳方面への遍路道に入る。石鎚山は雲に隠れて見えない。



世田薬師



世田薬師本堂



臼井御来迎



石鎚橋



小町温泉しこくや

やっと石鎚橋。明日の予報は雨なので、大頭交差点のファミマで明日の昼食の用意をする。15時前に小町温泉しこくやにチェックイン。入浴後、八十窪まで予約する。

4/17 (土) 雨後曇り後晴れ <35日目>

しこくや7:17~7:34 大頭交差点~8:03 休憩所8:13~8:36 喫茶てんとう虫前~8:48 八幡神社前~9:06
湯浪休憩所9:25~10:00 沢と別れ山道へ~10:30 八合目お堂~10:49 「第60番・横峯寺」11:48 (昼食)~
12:03 車道から遍路道へ~13:10 奥之院へ2K 地点休憩所 13:23~13:43 車道出会~13:56 白滝奥之院~
14:15 大谷池畔ベンチ (ポンチョ脱ぐ) 14:22~14:45 「第61番・香園寺」15:05~15:25 「第62番・
宝寿寺」15:47~15:50JR伊予小松駅 16:03——16:13JR伊予西条駅~ホテルエクストール

1 泊朝食付¥5200 洗¥0 乾¥0

朝食、6時半から。鯛茶漬け、おいしいが、外は、雨。フロントの方のアドバイス：大頭のファミマに荷物を預け、60番を往復し、国道11号線を61番へ行く方法もあるとの事。今後、使えるかも。取敢えず、ホテルを出発。

大頭から湯浪に向かう。大郷の休憩所で一服。ポンチョも脱いで休憩する。板壁を見ると、例の戦艦大和の写真を貼っていた。ここで休憩したお遍路さんも、あの人に出会ったのだろう。



大頭から湯浪へ



大頭から湯浪へ



大頭から湯浪へ

ここを過ぎると、民家は途絶え、溪流沿いの道となる。喫茶てんとう虫、八幡神社を過ぎ、最奥、湯浪の集落。20分程で湯浪休憩所。倒壊の恐れありで、コーンを立て、バーで立入禁止となっていたが、この天気、中で休憩しない訳にはいかない。ポンチョを脱ぎ、でこぼんを食べる。



大頭から湯浪へ



湯浪休憩所 見えているのはトイレ



休憩所から登り口

いよいよ、横峯寺への登り。30分程、沢沿いを歩くと、沢と別れ、山道の登りとなる。八合目のお堂まで休憩場所は無いので、ひたすら登る。結局、山門まで休憩なしで到着。直ぐに休憩所に入る。上着も濡れて寒いが、荷物を置いて参拝の準備をする。ポンチョを着ての参拝となった。



八合目のお堂



第60番 横峯寺



横峯寺本堂



横峯寺大師堂

参拝後、即、下着のシャツ、上着を着替え、それでも寒いので、ジャンパーを羽織って昼食。結局、参拝時間も入れ、1時間程の滞在。この天気で、石鎚山は見えないので、奥之院の星が森には残念だが、行かなかった。雨の中、動きたくないが、下りない訳にはいかない。靴の紐を締め直して出発。急な下りで特に車道には気を付けないと、足の指が、靴のつま先に当たり、爪にダメージを与える。4年前は、靴紐を締めずに下り、結局、爪が内出血、二か月後位に剥げてしまった。

車道を15分位下った所で、61番への遍路道に入る。横峯寺から3.3Kmの地点で分岐標識。一つは白滝奥之院経由で61番、もう一つは採石場ルート。小松に下り、宝寿寺のそばに出るようだが、今回も白滝奥之院経由のルートを下る。



横峯寺から香菌寺へ



横峯寺から香菌寺へ



白滝奥之院まで2km

奥之院まで2Kmの休憩所で休む。ここまで結構、歩かされる。やっと車道に出て、暫くして白滝奥之院。この頃から、雨は、パラパラと小雨になる。大谷池の休憩所でポンチョを脱ぎ、スパッツも外す。靴の中はビチョビチョ。気持ちが悪いが、ポンチョを脱いだ分、歩き易い。



白滝奥之院



大谷池畔



大谷池畔の休憩所

61番・香園寺に到着。二階に、ご本尊、大師を祀っている。参拝後、境内の子安大師にもお参りして納経。



第61番 香園寺本堂



香園寺山門



第62番 宝寿寺



宝寿寺本堂

第二駐車場の62番礼拝所は撤去されて、元の駐車場に戻っていた。いよいよ62番・宝寿寺へ。一昨年、礼拝所で頂いた所へ、宝寿寺の重ね印、何事もなく納経出来た。

ビジネス旅館小松が、コロナの影響で休業中の為、仕方なく JR 伊予小松駅から 3 駅の伊予西条駅まで電車に乗り、駅そばのホテルエクストールへ。朝食付きだが、6:45 からなので、早く出発したいのと電車の時刻の関係で、朝食は、チェックイン前に用意して入った。

ホテルのランドリー（無料）で洗濯して、入浴。大浴場で思い切り手足を伸ばせて気持ちが良い。



JR 伊予小松駅



JR 伊予西条駅

4/18 (日) 雨後晴れ後曇り <36日目>

ホテルエクストール・JR 伊予西条駅 6:20——6:30 JR 伊予小松駅~6:43 「第 63 番・吉祥寺」 7:10~7:38 阿弥陀寺~7:53 「石鎧神社」 8:22~8:28 「第 64 番・前神寺」 8:55~9:40 伊曾の橋~9:50 武丈公園ベンチ 10:03~11:03 飯岡郵便局~11:09 旧お接待処跡穴地藏大師堂~11:24 国道 11 号線~11:50 渦井橋~旧街道 (昼食) 12:16~新居浜中村郵便局 ATM~13:13 喜光地商店街~ふれあい広場トイレ~13:23 横屋休憩所 13:30~13:39 国領橋~14:00 国道 11 号線~14:05 坂下大師堂~14:35 関の戸峠 自販機コーナ 14:44~15:10 弘法の館前~15:44 国道を横断~16:07 「別格 12 番・延命寺」 16:27~16:37 蕨乃家 1泊2食¥7800

注意：以降、腰に痛みあり、歩行に支障。コースタイムは参考にならない。

前日用意したサンドイッチを食べて、チェックアウト。電車で伊予小松駅へ戻る。

天気予報は、気温は上がらないが、晴れ??? 歩き出して、すぐ雨が降って来た。小雨でポンチョを着るまでもなく、そのまま歩き、63番・吉祥寺へ。



第 63 番 吉祥寺



吉祥寺本堂



吉祥寺大師堂



お迎え大師



成就石

依然、降り続けているが、雨具を着るか迷いながら、石鎚神社へ参拝。海側は晴れて青空なのに。社務所で、ご朱印を頂いたところで本降り。一服しながら、雨宿り。



石鎚山方面を見る



阿弥陀寺



石鎚神社



本殿へ 石段に石鎚山三ノ鎖



石鎚神社本殿



小降りになったので、隣の64番・前神寺へ。着いた頃、再び本降り。ポンチョを着ての参拝になった。



第64番 前神寺



前神寺本堂

左に見る瀬戸内海、海上は青空、遍路道上空に、灰色の雨雲の帯。天気予報を恨みながら歩く。武丈公園に着く前に、雨は止み青空が見えたが、直ぐに曇って来たので、ポンチョを着たまま歩き、公園のベンチで脱ぐ。

一服後、山沿いの遍路道を進んでいるつもりが、いつの間にか国道 11 号線に出てしまった。結局、先で合流するので、そのまま歩いていたら、マルナカ前で、老婦人に声をかけられ、何か、飲み物を接待させて下さい。と言われ、お礼を言っただけで、店内に入る。飲み物コーナーでどれでも選んでと言われ、ペットボトルのコーヒーをお願いした。更に、何か甘い物でもと言われ、ドラ焼きも買って頂いた。

店外で納札をお渡したところ、納札を見て、同じ姓である事、4年前にご主人を亡くされ、ここを通るお遍路さんに声をかけて接待している等、暫く立ち話し、お礼を言って、再び、国道を歩く。

現金補充する為、前回、遍路道沿いに飯岡郵便局があった事を思い出して、遍路道に戻る。郵便局に来ると、日曜日は ATM 休止の貼り紙。仕方がない。昼食は、渦井橋下の休憩所と決めていたので、手前にあるローソンでおにぎり等を買って、橋下へ。何と休憩所は荒れていてベンチも無い。ここでの昼食をあきらめ、国道と並行する旧街道に入る。適当な場所を見つけ昼食を取る。



六地藏の接待処跡



渦井橋下の休憩所



横屋休憩所

旧街道を、そのまま進む。萩生庵近くに来ている筈だが、看板など外していたのか、気付かず通り過ぎてしまったようだ。新居浜中村郵便局は、ATM が使えたので、現金補充をした。暫く行くと、見覚えのある喜光地商店街。中ほどのふれあい広場でトイレ。風が冷たいので、少し先の横屋で休憩することにした。

腰に少し痛みが出て来た。ガマンして歩く。再び、国道に合流。坂下大師堂を過ぎれば、関の戸峠までの登り。と言っても、緩やかな登り。峠手前の自販機コーナーで一服。



国領橋を渡る



坂下大師堂



石鎚山の方は雪か？

峠を越え、暫く下ると、遍路道への分岐。腰の痛みが結構きつくなった。下りになってもピッチは上がらない。痛みを堪えて歩く。国道を横断、別格の延命寺に到着。暫く境内のベンチで休む。痛そうにしていたのを、ご住職は見ていたらしく、納経の際、医者に診て貰ったら、無理をせんように。と声をかけてくれた。



別格 12 番 延命寺



延命寺大師堂



延命寺いざり松



伊予土居 蔦乃家

後は、蔦乃家に辿り着くだけ。まともに歩けない。初めて平地で杖をついて歩いた。

チェックインから全て若女将が対応。今は、若女将が仕切っているようだ。面白い子で、この仕事に向いているように思う。早速、入浴。ゆっくり腰を温める。

4/19 (月) 晴れ <37日目>

蔦乃家 7:42~8:13 村上神社前~8:27 八幡神社前~9:17 諏訪神社前~10:05 秋桜休憩所 10:15~10:22 日よけ大師 10:23~10:50 川之江 16 高速をくぐる~11:01 銅山発電所前、戸川公園 (昼食) 11:32~11:56 ひびき休憩所~12:20 竹のベンチ~12:25 車道~12:35 「第65番・三角寺」 13:00~13:45 ゆらぎ休憩所 13:50~14:20 「椿堂」 14:43~15:26 しんきん法皇休憩所 16:04 境目トンネル~17:00 民宿岡田 1泊2食¥6500 洗¥0 乾¥100 おにぎり弁当お接待

岡田宿泊、GoTo 秘境三好市宿泊クーポン¥2500 補助あり。実質¥4000

朝食は、女将さんが担当。大体を若女将にまかしているとの事。それでも、孫の世話など結構忙しいとは言っていた。

朝の腰の様子で、土居駅から伊予三島駅まで電車を使う事も考えたが、腰全体の痛みは取れ、一部、筋肉痛が残っている感じで、歩けそうだったので、出発。

慎重に歩く。途中、生協宇摩診療所の前を通る時、丁度、玄関先に若い看護師さんが数人居られ、手を振って「ガンバッテ〜」の声援。杖を振り上げ、「ありがとう」を返す。若い子の声に元気が出る。この爺々は何を考えている、腰は、痛くないのか。



村山神社の前を通る



遠く伊予三島が



いつのまにか秋桜休憩所

寒川のファミマで昼食の用意。諏訪神社を通り過ぎ、いつの間にか秋桜休憩所。意外に早く到着。休憩後、直ぐ先の、日よけ大師にお参りし、新旧の遍路標識を見ながら進む。



秋桜休憩所



ひよけ大師

高速をくぐり、暫く歩くと銅山発電所。門の脇に置いてあるフランス水車を撫でまわしてから、直ぐ上の戸川公園で昼食を取る。暑くなってきたので、上着も薄手に着替える。



道しるべ

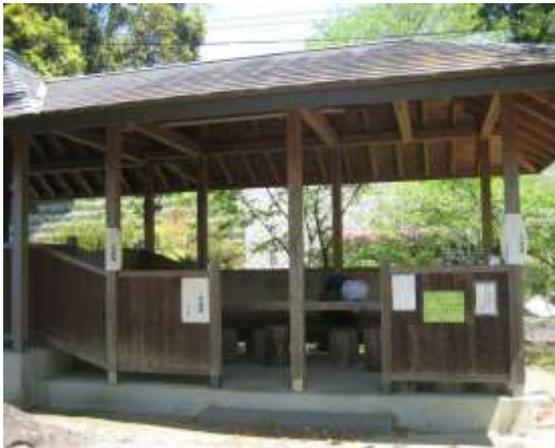




銅山発電所



発電所入口にフランス型水車



戸川公園の休憩所



戸川公園

いよいよ愛媛県最後の札所、三角寺に向かったの登り。今のところ腰に痛みはない。ひびき休憩所では休憩せず。ここからの景色を眺めるだけで通過。



三角寺へ



三角寺へ



ひびき休憩所

遍路道を上がり、車道に出て、10分程で65番・三角寺に到着。山門までの階段を休みながら上がる。境内で小休止後、参拝。



三角寺へ 竹のベンチ



第65番 三角寺



三角寺境内



三角寺大師堂

山門を降り、今回は、右方向に車道を歩き、椿堂を目指す。この頃から腰痛が再発。何とかゆらぎ休憩所まで下る。



三角寺を振り返る



旅籠屋 島屋跡



ゆらぎ休憩所

痛みを堪え、時々、途中、腰を下ろして休憩しながら、やっと椿堂到着。

腰は、悲鳴を上げっぱなし。がまんしながら参拝。納経所で、車？歩き？と聞かれ、歩きと答える。前回同様、歩き遍路さんには、お接待で納経料をお返しします。と300円を戻してくれた。前回、ペットボトルのお茶も頂いたが、今回も頂いたら、どうしょう荷物は増やしたくない。と一瞬思ったが、頂けなくて逆にホッとした。



別格 14 番 椿堂 (常福寺)



椿堂本堂



椿堂大師堂



不動明王



福の神

ここから、国道 192 号線、境目トンネルまでの登り。少し歩いては休憩の繰り返し。車が停まってくれたら、間違いなく、お接待として断らなかったと思う。こういう時は、得てして停まってくれないものだ。とも思いながら歩く。

やっと境目トンネル。855mを 15, 6 分程かけて抜け、バス停らしきベンチで 10 分程休憩。ゆっくり、ゆっくり歩く。岡田に着くのは、17 時を過ぎるかなと思いながら歩く。200m位手前の小学校でも休憩した。境目トンネルからは、写真を撮る余裕もなかった。



しんきん法皇休憩所



境目トンネル

民宿岡田に到着。玄関で大の字になる。ご隠居さんが荷物を運んでくれた。即、入浴。貼り薬をもらい、貼って寝る。明日は、どうなるか。同宿は、富山市から来たMさん。昨日と連泊し、別格箸蔵寺を参拝して来たとの事。

愛媛県 26 札所を打ち終わり、いよいよ香川県、結願を目指す。
途中から、腰と膝に痛み、思うように歩けないもどかしさがあり、辛い、お遍路になった。

涅槃の道場「讃岐の国」香川県 23 札所 結願を目指して我慢の遍路

4/20 (火) 晴れ <38日目>

民宿岡田 6:40~8:12 尾根筋の車道~9:20 「第66番・雲辺寺」 9:52~11:18 車道出会~11:25 民宿青空前
(昼食) 11:43~12:18 岩鍋池北端~12:20 休憩所 12:27~12:45 民宿おおひら前~12:50 「第67番・
大興寺」 13:15~14:37 国道11号線横断~15:20 藤川旅館~15:30 「第68番・神恵院、第69番・観音寺」
15:57~16:05 藤川旅館 1泊2食¥5000

朝は、思ったより、冷え込んでいない。腰の方は、少し、違和感があるが、貼り薬が効いたのか歩行に問題は無いように思える。ご隠居さんから、無理しないで、下りはローウェイも使っては。とアドバイスも頂く。また、GoTo 秘境三好市宿泊クーポン申請書を頂く。



民宿岡田



朝食 6時から。例によって、おにぎり弁当を頂いて出発。すぐ、Mさんが追いついて来た。二人で雲辺寺を目指す。無理をせず、適当に休憩を取りながら、ゆっくり慎重に登る。前回より40分程遅いペースで66番・雲辺寺に到着。



第66番 雲辺寺



雲辺寺



雲辺寺本堂



雲辺寺大師堂

参拝、納経後、別格萩原寺の方へ下るMさんと別れ、大興寺に向かって下る。下りも慎重に所々にあるベンチで休憩を取りながら歩く。途中、暑くなって来たので薄手の上着に着替える。



五百羅漢を通過して下山



民宿青空屋まで下って来た

1時間半程で民宿青空前。ベンチで昼食。おにぎり弁当を食べる。前回は、大興寺で昼食を取ったので、結構遅くなっているが、腰の調子から仕方がない。無理をしないで歩く。



大興寺へ



右 こまつおじ (大興寺)



また休憩

大興寺の納経所では、観音寺、本山寺へのルート地図を頂き、詳しく説明もして頂いた。ありがたい。大興寺からは、ひたすら観音寺に向かって歩く。暑いので自販機で水分補給と休憩を頻繁に取り、いつ腰痛が出るかヒヤヒヤしながら歩く。楽しみながら歩く事は、忘れてしまったようだ。



第67番 大興寺



大興寺本堂へ



大興寺本堂



大興寺大師堂

観音寺の市街地に入り、三架橋近くまで来た時は、ホッとした。ここまでは、何とか大丈夫。まず、今日の宿、藤川旅館に立寄り、荷物を置いてから参拝する。68番、69番と同じ境内にあるのと、旅館も近いので今日の予定は、ほぼ終わったのも同様。念の為、銭形展望台には登らなかった。



三架橋を渡る



第68番神恵院本堂



神恵院大師堂



第69番 観音寺本堂



観音寺市 藤川旅館



夕食

チェックイン時、カレーの匂いがしたので、夕食はカレーライスかと若主人に聞くと、これは、家族の夕食です。との返事。カレーでも良かったのにと言うと、カレーにしますか？困みに今日のメニューは？イノシシ肉の陶板焼きとマテ貝のバター炒めですが、どうされます？うーん、イノシシで結構です。と返事。

広い浴槽で、手足が伸ばせる。入浴後、岡田で貰った貼り薬を貼り、夕食までゆっくり寛ぎ、岡田へ、藤川旅館に無事到着とお礼の電話をした。

夕食時、当日メニューにカレーも加わっていた。悪いことをしたかな。この旅館は、「ののはなこ」さんのブログで知り、とても良かったと書いてあったので、泊ってみる事にしたが、ここで良かった。ブログ通り、若主人も感じの良い対応で、おまけに1泊2食¥5000は魅力的だ。

4/21 (水) 晴れ 暑い、夏日 <39日目>

藤川旅館 7:30~8:26 「第70番・本山寺」 8:48~9:15 将八うどん店前 9:20~ファミマ~10:13 保志川旅館
~10:18 高瀬休憩所 10:28~11:20 弥谷寺参道入口~11:27 八丁目大師堂 11:30~11:40 休憩所~
11:43 山門「第71番・弥谷寺」(昼食) 12:45~13:00 車道~13:11 国道11号線~13:17 県道48号線
休憩所 13:22~13:36 「第72番・曼荼羅寺」 13:55~14:05 「第73番・出釈迦寺」 14:25~14:58
「第74番・甲山寺」 15:25~15:40 「第75番・善通寺」 16:05~マルナカ~16:45 善通寺ステーションホテル

素泊まり¥4800

宿の印象は良かったが、一つ言えば、朝食は、せめて6時半位なら、尚、良いと思う。歩き遍路に7時は、少し遅いかも。今日の行程は、善通寺までなので余り、影響は無いが。

財田川左岸堤防を歩く。本山寺に近づき、川がカーブすると正面に五重の塔が見える。70番・本山寺に参拝。静かな朝。



財田川左岸を歩く



本山寺五重塔が見えてきた



第70番 本山寺



本山寺本堂



本山寺大師堂



本山寺五重塔

ここから国道11号線に出て歩くが、結構、暑い。将八うどん店の前に自販機、灰皿そして日陰。ついアイスコーヒ缶で一服。暫く歩いてファミマで昼食の用意。国道から遍路道に入り、保志川旅館の前を通り、高瀬休憩所の手前で国道に戻る。休憩後、再び、遍路道へ。



左へ 国道から遍路道へ



再び 国道へ 高瀬休憩所

休憩所から1時間程で弥谷寺参道入口。少しずつ登っている。八丁目大師堂で一服。車道と並行の歩き遍路道を上がり、休憩所（待合所）へ。何と鍵がかかっては入れない。八丁目大師堂で休憩していて良かった。シャトルバスが運休中の為か。



弥谷寺参道入口



八丁目大師堂

山門から階段、階段。大師堂前のベンチに荷物を置いて、本堂まで上がる。眺めは良く、風が気持ち良い。続いて、大師堂参拝。納経後、ベンチで昼食を取る。動きたくない感じ。



第71番 弥谷寺



108 階段



本堂へ



本堂へ



本堂からの眺望



弥谷寺本堂



弥谷寺大師堂

ゆっくり休憩後、山門を出て、左方向、山道を72番へ向かう。15分程歩いて、舗装道路に出る。高速をくぐり道標に従って国道11号線へ。県道48号線との分岐にある休憩所でも一服。



弥谷寺から曼荼羅寺へ



弥谷寺から曼荼羅寺へ



国道、県道分岐にある休憩所

県道を少し歩いて遍路道に入り、72番・曼荼羅寺へ。喉が渴いたので、手前にある製麺所のお接待処に立寄り、水を1杯頂く。昼食を取ったばかりで、うどんは、お断りした。今は、コロナの為、積極的に呼び込みは、していないとの事だった。みかんを2個頂いて、隣の曼荼羅寺へ参拝。やはり団体さんが居ないと静かに参拝出来る。参拝後、すぐ上の73番・出釈迦寺へ向かう。



捨身ヶ嶽を見ながら歩く



第72番 曼荼羅寺



曼荼羅寺大師堂



笠松大師



不老松

出釈迦寺参拝後、並んだベンチで一服。前を見ると、若い女性遍路さんが、甘夏を横に置いて座っている。到着前から居られたようだ。何か物思いに耽っていて、話しかけにくい雰囲気、荷物は、さんや袋だけ。気にかかったが、次の札所に向かう。(この女性が、後で一緒になるアリサちゃん、この時は、自転車で巡拝中だった。)



出釈迦寺へ



第73番 出釈迦寺本堂



出釈迦寺大師堂



捨身ヶ嶽禅定

快晴、捨身ヶ嶽のお堂もはっきり見える。途中、畑仕事のおばちゃんも「今日は、暑いなあ」の挨拶。暑い中、30分程で74番・甲山寺。日陰のベンチでゆっくりする。



出釈迦寺から甲山寺へ



甲山寺へ



第74番 甲山寺



甲山寺山門



甲山寺本堂



甲山寺大師堂



甲山寺 毘沙門堂



淡島大明神



甲山寺の うさぎ

今日の予定は、善通寺まで。後少した。かたパン店は、営業時間短縮で閉まっていた。

善通寺到着。さすがに人は多い。今までの札所とは違う。参拝後、マルナカで夕食、線香等を買ひ、善通寺ステーションホテルへ。



第 75 番 善通寺



善通寺本堂



善通寺御影堂



善通寺

4/22 (木) 晴れ <40日目>

善通寺ステーションホテル 6:20~6:55 「第 76 番・金倉寺」 7:18~8:09 「第 77 番・道隆寺」 8:34~9:11
団扇屋ベンチ 9:17~9:33 丸亀市役所前~9:47 新土師橋~10:23 「第 78・郷照寺」 10:57~11:15 長楽前
11:56 坂出江尻休憩所 12:05~12:19 八十場清水屋~12:25 「第 79 番・天皇寺」 12:41~13:10 鴨川駅前
~ファミマ~13:55 国道 11 号線 (左側を歩く事) から遍路道へ~14:00 日向王の塚~14:08 「第 80 番・国分寺」
14:35~えびすや旅館 1泊2食¥7200 洗濯お接待

朝食は、昨日買っておいだサンドイッチ、コーヒで済ませ、早々に出発。76番・金倉寺では、既に地元の方が、境内で数人、太極拳?体操をしておられた。参拝後、青々とした麦畑の中、道隆寺に向かう。



第76番 金倉寺



金倉寺本堂



金倉寺大師堂



野木將軍妻返しの松



麦畑の中を道隆寺へ

道隆寺手前まで来た時、後ろの家から「お遍路さーん、ちょっと待って。」の声。振り向いて戻ると、やはり M 井さん、例のお地藏さんを頂いた。これで三つ目です。と言うと、うれしそうに、また、来て下さいとおっしゃった。納札をお渡して退去する。道隆寺参拝後、郷照寺に向かうが、暑い。コンビニでお昼の用意をするが、飲み物は買わなかった。町中で、自販機があちこちにあり、飲み物には困らない。荷物は極力少なくしたい。



頂いたお地藏さん



第77番 道隆寺



道隆寺本堂



道隆寺多宝塔



団扇屋前



丸亀城

団扇屋のベンチで一服。丸亀城を右に見ながら歩く。宇多津地藏堂付近から33号線と別れ、郷照寺へ。



七十八番郷照寺へ



第78番 郷照寺



郷照寺本堂



郷照寺大師堂

高台で涼しく静かな境内。参拝後、山門の手前で歩き遍路さんが上がって来る。少し立ち話。今日の予定を聞かれ、国分寺横のえびすや旅館に泊まると言うので、自分もと。同宿になるようだ。静岡市から来られたMさんだった。

郷照寺を出て、程なくJRをくぐり、道が登りにかかると長楽うどん店、営業中で、前を通るとお客が一人、うどんを食べていた。郷照寺で昼食を済ませたので、そのまま通り過ぎる。

公園を横切り、民家の間を一直線に進む。本町商店街で、でこぼん1個を買い、坂出江尻休憩所で一服。ここは、バス停にもなっている。八十場は、もうすぐだ。JRの踏切を渡り、登り切った所で、八十場清水屋。ところてんをと思い入ったが、誰も居ない。声をかけても居ないようなので、仕方なくあきらめ、天皇寺へ参拝。(後で聞いたが、Mさんは、ところてんのお代わりまでして食べられたとの事。)



八十場 清水屋



白峰宮



第79番 天皇寺本堂



天皇寺大師堂



向かいの山並みの中に、旧かんぼの宿もはっきり見えて来た。鴨川駅前の川を渡り、右岸を行こうかと迷ったが、そのまま11号線に出て、ファミマでお茶を買い、国道を歩く事にした。



中腹に旧かんぼの宿が見える



県道33号線に出る



JR鴨川駅

堤防を歩いて、直ぐ国道に合流するし、歩道も広く、歩き易い。(必ず左側を歩く事)
峠を下った所で、左に折れ、国分寺に向かう遍路道に入る。国分寺参拝後、山門を出ると、何と観光バスが到着したところ。団体の参拝者がソロソロ降りて来る。今回、初めての光景だ。



石積みが日向王の塚



第80番 国分寺



国分寺本堂



七福神 弁天様



願掛け金箔大師

札所横のえびすや旅館に行く。早ければ玄関前の喫煙処で煙草でも吸って待てば。と思っていたが丁度、女将さんが出て来たところで、チェックイン。その前に一服。お接待の洗濯物を出して、入浴。Mさんは、まだ到着していない。

今夜の同宿は、静岡市からのMさん74歳、別格も巡拝しておられる。もう一人、英国の大学生、アリサちゃん。父親が英国人、母親が日本人で、母親と英国に住んでいるが、父親は、仕事で東京に住んでいるとの事。

当初、1番から父親と歩き遍路だったが、途中、仕事の都合で父親が帰京。以降、自転車で巡拝していた。ここから、自転車を宅配で送り返し、明日から、また歩く予定との事。

出釈迦寺の境内で見かけた女の子だったので少し、驚いた。日本語が堪能で安心した。

4/23 (金) 曇り後晴れ <41日目>

えびすや旅館6:52~7:23 ベンチ7:25~7:55 修行大師休憩所8:03~8:08 県道出会~8:31 県道から遍路道へ~8:45 「第81番・白峰寺」9:15~9:42 関加井~10:07 十九丁~10:19 県道出会~10:21 中山休憩所10:35~10:53 「第82番・根香寺」11:15~11:55 喫茶社の季前~12:26 JR踏切~12:35 飯田休憩所12:40~岩田神社12:45~13:07 河川敷遍路道へ~13:40 香東大橋~13:59 「第83番・一宮寺」14:30~16:00 ホテルパークサイド高松 素泊まり¥4900

朝食6時から。朝食後、静岡のMさんは、出発。英国の彼女は、まだ国分寺を参拝していないので、参拝後、白峰寺に向かうとの事。

最後の遍路ころがし。住宅街を抜け、いよいよ本格的な登り。この登りは、好きだ。振り返ると樹間から国分寺の町が、遥か下に広がっていて、登って来た高さを実感出来る。修行大師まで来れば、県道一本松まで後少し。県道を横切って入る遍路道があるが、遍路道には入らず、県道を左に取る。



白峰寺へ



白峰寺へ



修行大師



修行大師から国分寺の町



県道を歩き白峰寺へ



白峰寺へ

30分程歩き、白峰寺への遍路道に入る。15分程で白峰寺到着。階段を上がり、最上部に本堂、大師堂。先に出たMさんが居られた。他に数人、マイクロバスで来た方々が参拝中。



第81番 白峰寺



白峰寺本堂



白峰寺大師堂



白峰寺

参拝後、門前のベンチで一服。元来た遍路道を引返す形で根香寺に向かう。関伽井、十九丁を経て、県道へ。直ぐ先の中山休憩所でトイレ、一服。



関伽井



十九丁



十九丁



県道に出てすぐの足尾大明神



中山休憩所



根香寺手前の休憩所



第82番 根香寺



根香寺本堂



根香寺大師堂



根香寺境内



根香寺 牛鬼



根香寺から一宮寺へ



下る途中 屋島が見えた

根香寺でMさんは、別格香西寺へ下られるので、別れる。

鬼無に向かって、遍路道を下る。下りでは、結構、膝に負担がかかり、鬼無の踏切付近に来た頃に痛みも少し出て来た。踏切を渡り、先の飯田休憩所で休憩しようと思いついて声かけたが、どなたも居られないようなので、前のベンチで休憩する。



飯田休憩所



岩田神社



孔雀藤

休憩後、直ぐ先の、岩田神社の孔雀藤を見に行った。少し時期が遅かったようだが、見物の方は、結構、居られた。

いよいよ、長い河川敷を歩く。途中、堤防を走る車からガンバターの声も頂く。香東大橋を渡り、一宮寺へ。参拝後、腰の痛みも出て来たので、ベンチでゆっくり休憩する。参拝に来た、地元の方から自分も区切りだが、歩き遍路をしていると話しかけられ、栄養ドリンクを1本頂く。



一宮寺へ



香東川 河川敷を歩く



第83番 一宮寺



一宮寺本堂



一宮寺大師堂



中務茂兵衛の標石 一宮寺から栗林公園への途中

山門を出て、北へ一直線、栗林公園を目指す。民宿岡田で買った貼り薬も残り1枚になったので、途中のレディ薬局で新たに購入する。1時間半程でパークサイド高松に到着。向かいのファミマで夕食等を買ひ、チェックイン。1番へ戻る途中の宿に、森本屋を予約する。

4/24 (土) 晴れ <42日目>

ホテルパークサイド高松 6:10~7:05 (155号線) 春日川橋~7:25 (11号線) 新川大橋~7:30 琴電湯元駅~7:38 道池畔休憩所 (階段) 7:43~7:55 加持水 8:00~不喰梨~8:20 「第84番・屋島寺」 8:40~9:08 安徳天皇社 9:15~9:31 マルナカ前 9:39~9:42 「洲崎寺」 9:55~山田家 10:30~10:38 ケーブル乗り場~10:45 心庵 11:10~11:30 「第85番・八栗寺」 12:00~12:30 ニツ池親水公園 12:35~接待処 (30分)~14:22 「第86番・志度寺」 14:49~15:00 富士屋旅館 1泊2食¥8200 洗¥200 乾¥100

ホテルを出て、観光通り 155号線を屋島に向かう。春日川を渡った所で、川沿いに、国道11号線に出る。程なく琴電湯元駅。駅前を通り、道池畔の休憩所を使おうとしたが、フェンスが施錠され利用が出来なかった。仕方なく、階段に座って休憩。

そこに、以前、民宿くももで同宿だった、Nさん夫妻とアリサの3人がやって来た。アリサは、昨日、喝破道場を予約していたが、キャンセルして一宮寺近くの、きらら温泉に泊まったとの事。

3人共、高松に連泊し、志度寺まで行って、電車で高松に戻るようだ。皆、荷物が少ないので速い。登りに付いて行けないので、先に行ってもらおう。



屋島へ向かう



踏切を渡り琴電湯元駅前へ



屋島寺への登り 加持水



屋島寺への登り 不喰梨



第84番 屋島寺



屋島寺本堂



屋島寺



屋島寺



血の池

汗だくで登る。膝の具合も悪く、屋島の下りは、どうしようかと思ったが、結局、そのまま慎重に下った。天皇社、マルナカでも休憩。



屋島から壇之浦、五剣山



屋島から壇之浦へ下る



屋島から下る



安徳天皇社

洲崎寺に参拝。こじんまりしたお寺だが、落ち着いたお寺で、何故か、ゆっくりしたくなるお寺だ。



洲崎寺本堂



洲崎寺 源平の庭

外を掃除されている奥様に納経をお願いし、八栗寺に向かうが、途中の山田家でお昼と決めていたので、店に行く。入口に杖と菅笠が3個置いてあった。Nさん夫妻、アリサもここで食事かと思ったが姿は、見えなかった。ぶっかけうどんを注文。

食後、八栗寺ケーブル乗り場へ。駅横から登る。まず草餅を1個買い、接待処の仁庵で休憩出来なければ食べながら歩く事にしたが、仁庵の前に来た時、奥様から声をかけられ、休憩させて頂く。

冷たいお茶、温かいお茶、今朝、作ったと言われた甘酒を頂き、また、山梨の85歳の方が作られた小さな人形も頂き、話しながら休憩。そこへNさん夫妻たちがやって来て、一緒に休憩。やはり山田家におられたようで、座敷の方で食べていたそうだ。



仁庵でお接待を受ける



仁庵で頂いた



仁庵で Nさんとアリサ

長居をしたので、お礼を言って、先に出発。八栗寺に参拝、納経を済ました頃、3人が到着。挨拶と志度へ下山方向を伝え、車道を下る。膝の具合で、ゆっくり歩くので、何れ追いつかれるだろうと思いながら、二ツ池で休憩。まだ来ないようだ。



お迎え大師から屋島



お迎え大師



八栗寺に到着



第85番 八栗寺



八栗寺本堂



2020年1月25日 読売新聞(夕刊)より

遍路道から国道へ出る途中、接待処があり、荷物を降ろす。自販機で飲み物を買ひ、横を見るとソフトクリームの看板。

飲み物は仕舞って、ソフトクリームを注文。財布を出して、お金を払おうとすると、お接待で、お金はいりません。との事。エッ本当?ハイ、出来たら持って行きますから、その辺に座っていて下さい。と言われ、待っているとお盆にソフトクリームとグリーンティを乗せて、持って来てくれた。

もう暫くしたら3人のお遍路さんが来ますよ。と食べながら話す。

Nさん夫妻達3人がやって来て、通り過ぎようとするので、呼び止め、4人でソフトクリームを食べながら休憩。琴電の廃車1両を利用した接待処で、結局30分位の休憩になった。

以前歩いた時は、ベンチのある簡素な休憩所だったような気がしたが、まさか、こんな立派な接待処を作られているとは思わず。驚いた。写真を撮り忘れてしまったのが残念。代わりに新聞記事を載せる。

ここから4人で志度寺へ向かう。ご主人と話しながら歩く。いつの間にか平賀源内旧邸。志度寺はもうすぐだ。4人で参拝。

納経後、彼らは志度駅へ。夫妻は明日、長尾まで電車に来て、大窪寺で結願後、コミュニティバスで下山、高松に泊まり、明後日、大阪から三重に帰るとの事。

アリサは明日、結願後、八十窪泊まりで同宿。明後日、1番に戻り、徳島市内に泊まってから高野山へ行くとの事。

志度駅前で3人と別れ、富士屋旅館へ。入浴、洗濯をする。同宿高齢夫婦。



用心堀と石灯籠



平賀源内旧邸



第86番 志度寺



志度寺本堂



志度寺大師堂



志度 富士屋旅館

4/25 (日) 晴れ <43日目> 結願

富士屋旅館 7:12~7:20 志度寺前~8:05 暮当・当願大明神前休憩所 8:10~8:25 玉泉寺 8:30~8:47
へんろ橋~9:02 「第87番・長尾寺」 9:28~9:50 塚原橋~10:03 一心庵 10:10~10:43 前山おへんろ
交流サロン 11:00~11:42 県道3号線休憩所 (昼食) 12:00~12:19 額峠バス停~12:16 細川家住宅入口~
12:32 休憩処 12:37~12:45 多和小学校跡トイレ 12:47~休憩所~13:14 竹屋敷前~13:18 国道から分岐
~13:50 「第88番・大窪寺」 14:30~民宿八十窪 1泊2食¥6500

志度寺門前で手を合わせて、長尾寺に向かう。県道3号線を南へ50分程歩き、暮当・当願大明神前の休憩所で一服。少し先で、一旦3号線から離れ、87番奥之院玉泉寺に立寄る。藤の花は少し遅かったようだ。



87番奥之院玉泉寺



玉泉寺



玉泉寺

へんろ橋を渡ると、長尾寺は近い。参拝し、納経所を出たところで、観光バスが1台到着。国分寺以来、今回の遍路旅で2台目だ。



長尾寺へ



へんろ橋手前の休憩所



長尾寺へ へんろ橋を渡る



第87番 長尾寺



長尾寺本堂



長尾寺大師堂 団体さんが来た



一心庵

塚原橋を渡り、3号線と並行する遍路道に入る。この時、長尾寺で見た観光バスに抜かれる。10分少して一心庵。荷物を降ろして休憩する。

遍路道から3号線に戻ると、前方に前山ダムが見えて来る。交流サロンまで700m、200mの看板が出ている。もう少し、もう少しと元気が出る。

前山おへんろ交流サロンに到着。結願書に代わる遍路大使任命書を申込。出来上がるまで館内を見学して回る。今のお遍路さんと大違い、時代の変化が感じられる。



遍路道から県道3号線へ出る



前山ダムが見えて来た



サロンまで あと700mだ



前山ダム



前山おへんろ交流サロン

休憩後、腰、膝の状態から女体山越は、あきらめ、県道コースを歩く。今回は、是非、女体山コースで大窪寺に参拝したかったが、仕方がない。距離が長いが無難なコースだ。それでも登りの連続。途中の休憩所で昼食を取る。額峠を越すと道は下りに変わり、民家も段々増えてくる。



県道の休憩所で昼食



多和小学校跡



竹屋敷

多和小学校跡では、トイレのみで休憩なしで歩く。国道377号線を歩いていると前方にお遍路さんが一人歩いている。次の休憩所を見ると休んでおられたので、入って見るとMさんだった。

根香寺で別れて以来の再会。今日から八十窪に連泊し、明日、別格最後の大滝寺に登られる予定と聞いた。先に出発する。

竹屋敷を過ぎ、国道と並行する遍路道。と言っても、車も通れる舗装道路を歩く。20分位で大窪寺到着。表の山門から入ろうと門前に行くと、大窪寺バス停にNさん夫妻がバスを待っていた。そう言えば、昨日、明日は14時のコミュニティバスで志度へ下り、高松に泊まると言われていた。お互いに、これまでのお礼とお別れの挨拶を交わした。また、アリサから、2時間前に交流サロンに着いたと連絡があったとの事。



大窪寺



第88番 大窪寺

山門をくぐり、前回同様、すぐ参拝せず、ベンチで休み、参拝者を眺める。殆ど車での参拝で、歩き遍路の方は、見当たらない。何故か、皆、境内ではゆっくり歩いている。

一息ついたところで本堂へ。ローソクを灯し、線香に火を移す際、うるっと来たが、深呼吸で気持ちを切り替える。大師堂に参拝後、納経所へ。やはり、初めての通し打ちと、2度目では違うのか、今回の方が、後半は遥かに辛かったが。



大窪寺本堂



大窪寺大師堂

境内でMさんと休憩しながら松山のTさんへ、今、結願のメールを送る。Mさんから、誰にと聞かれたので、途中知り合った、松山の女性遍路さんです。と言うと、名前は？Tさんです。エッその人、知ってる。徳島、で知り合った。との事。二人でビックリ。

15時を過ぎたので、ボチボチ八十窪へと山門を出る。向かいの店に、ソフトクリームがあるのをMさんが見つけ、食べようかと意見一致。70を超えた老遍路が二人、荷物も降ろさず、椅子に座って並んでソフトクリームを舐めている光景は、どんな光景だろうか。余り、想像はしたくない。

二人で、すぐそばの八十窪にチェックイン。大女将が出て来て部屋を割り振ってくれた。今夜は、宿泊4人。アリサだけがまだ来ていない。心配だ。16時を過ぎ、表で煙草を吸っていると、大女将が食堂から「来た」との声が、表まで聞こえた。窓からこちらに歩いてくる彼女が見えたらしい。

女体山を越えて来たらしく、さすがの若い彼女も、結構きつかったと言っていた。大女将はもう2階へ上がれないらしく、彼女を2階の部屋に案内した。

夕食は、恒例の赤飯。これを、ここで食べないと結願の実感が湧かない。食事中、驚いたことに娘さんが来ていて顔を出してくれた。仕事で高松に来て、立寄ったらしい。北京オリンピックの金メダリストだ。写真では、見ていたが、ご本人に会えるとは、感激。



結願祝い 夕食に恒例の赤飯が出る



アリサ Mさん 大女将

更に、女将さんが、大女将は、戦後まもなく、18歳で願掛けをして、お遍路に出たとの話を聞いて感動。まさに、高群逸枝さん著の「娘巡礼記」だ。

4/26 (月) 晴れ <44日目>

八十窪7:02~8:02 長野いこいの家~8:27 大影休憩所8:33~8:56 岩野トンネル脇休憩所9:05~9:39 自販機コーナー9:45~9:52 犬墓大師9:54~10:26 高速高架下~10:54 康申堂~11:00 阿波市役所前~11:10 切幡寺参道入口ふじや11:40~11:55 自販機横ベンチ(昼食)12:11~13:00 おもてなし公園 土成休憩所(三木武夫氏旧邸跡)13:10~13:45 十楽寺13:50~14:05 安楽寺~14:39 小柿休憩所15:00~15:30 森本屋

朝食後、女将さんは、連泊で別格20番・大滝寺参拝のMさんを登り口まで、車で送って行った。今日は、1番・霊山寺へ戻る為、切幡寺そばまで下り、5番門前の森本屋に泊まる予定。

アリサは、今日、1番に戻り、徳島市内のホテルに泊まって、明日、フェリーで和歌山に渡り、高野山の宿坊に泊まると言っていた。1番へは、白鳥温泉から海岸に出て、大坂峠を越えて40Km程の行程。17時までに納経所に着けるか。ハードな行程だ。大丈夫か。

二人で、八十窪を出発。はらいがわトンネルを迂回する遍路道に行く。地図にはないが、標識もしっかりして、外国人用の地図には、載っているようだ。

途中、アリサが、各札所で貰った御影を表装して山形のお爺ちゃん、お婆ちゃんにあげたいが、いくら位かかるのか、1万円?2万円?。分からないが、もっとかかるかも。などの会話をした時は、何ていい子だろう、祖父母が聞いたら、きっと泣くだろうな、こちらもうルツと来る。



民宿八十窪の夜明け



1番目指して二人で下る

1時間程下ると長野いこいの家前。ここで、白鳥温泉と切幡方面への分岐。ここでお別れ、気を付けて行きなさい。と声を掛けるしかない。ガンバレ。

一人で切幡に向かう。大影、岩野トンネル脇、自販機コーナーと適当に休憩を取りながら、前回、行かなかった犬墓大師に立寄り、2号線と並行する山側の遍路道を歩く。民家の間を縫って行くが2号線の方が、短くて早いかも知れない。



大影付近



岩野トンネル手前の休憩所



岩野トンネル



犬墓大師堂



高速の高架をくぐり、東へ切幡寺を目印に歩く。康申堂の手前で、車のおばさんに呼び止められ、飴を出され、次にみかん、その次にお菓子を出されて頂く。お礼を言って、納札をお渡しし、また歩き始める。

切幡寺参道入口に到着。入ってすぐの「ふじや」に立寄る。既に、外国人男性と日本人女性の二人が接待を受けていた。昨日、88番で結願し、1番に戻る途中と言うと。女将さんが、お祝いにお接待してあげると、冷たいお茶を出してくれた。

先客の二人はカップルと思っていたが、そうではなかった。二人共テントを持参。女性が、今日中に焼山寺に上がれるかな。と言ったが、無理じゃないか、せいぜい柳水庵位かと答えた。男性は、基本、テントだが、今日は、吉野に泊まるとの事。30分程、4人で話し込み、出発。

ここまで来て、少し、気が緩んだか。法輪寺には寄らず、139号線を熊谷寺へ。途中、おもてなし広場の土成休憩所で一服。元総理の三木武夫氏の旧邸跡に作られたとの事。



土成 おもてなし広場

十楽寺門前で煙草一服の休憩。ここから逆打ちコースで歩く。小柿休憩所で荷物を降ろして休憩。丁度、神戸から来た野宿遍路さんが居られ、暫く話し込んで森本屋へ。



十楽寺



小柿休憩所



森本屋に到着

玄関で、覚えている？こむら返りの人。同宿者なし。夕食は、女将さんと話しながらビール。明日は、1番へ。結願の喜びを味わいながら歩きたい。それにしてもアリスは無事に着いただろうか。すっかり孫の心配をする爺さん気分。(後日、山形のお婆ちゃんの所で、ゆっくりしている。とのメールあり。)

4/27 (火) 晴れ <45日目> 帰宅

森本屋 7:20~7:42 徳島工業短大前高架下~7:56 導引大師~8:06 板野休憩所 8:11~8:18 金泉寺~8:52 極楽寺 9:00~9:08 ドイツ村 9:20~9:27 「第1番・霊山寺」 9:50~JR 坂東駅 11:44——12:07 徳島駅 徳島駅 13:00 高速バス 14:48 神戸三ノ宮BT 阪急三宮——西宮北口~帰宅

朝、女将さんに見送られて出発。一昨年は、十楽寺宿坊からの出発だったので、6.5Km程、1番に近い。気分的にも余裕を持って歩ける。

登校中の小学生達と挨拶を交わしながら歩く。1ヶ月半前の見覚えのある所を、逆に歩く。極楽寺でトイレ休憩し、先月、寄らなかった、ドイツ村に立寄り、第一次世界大戦のドイツ軍兵士の慰霊碑に手を合わせた後、1番霊山寺に戻った。やっと戻って来た、感慨深い。本堂、大師堂を参拝。納経所で「おめでとうございます。」の一言を頂いて、帰途につく。



ドイツ村 板東捕虜収容所跡



第一次世界大戦ドイツ軍捕虜慰霊碑



1番霊山寺に戻って来た



JR 板東駅

板東駅に到着。電車は1時間半程待たないと無い。待合室で、早めの昼食を食べるが、まだ大分待たないと。たまたま散歩途中で駅に来た方に、この辺りに喫茶店は無いかと尋ねるが、あることはあるらしいが、道がややこしい。駅前のうどん店のメニューにコーヒーもあったので入って見る。

コーヒーを注文。店内禁煙の為、駅外の灰皿を置いてある場所で一服。店に戻ると、今、豆を挽いているとの事。他にお遍路さんが一人、大師うどんを注文され、座っていた。

女将さん、二人共、うどんやった？いや、僕はコーヒー、こちらが、うどん。あっそうか。と奥に入って行く。このやり取りが数回続く。大丈夫か？お遍路さんが注文の、うどんが出来上がって持って来る。コーヒーは、まだかいな。店は、豆に拘っているなど講釈の後、やっとコーヒーにありつく。時間潰しには、もってこいの店だった。

駅に戻ると、待合室に、何とMさん。昨日は、大滝寺に登って、八十窪泊の筈。その上、別格1番大山寺で買い忘れた数珠を買う為、もう一度、大山寺に行き、買った後、1番霊山寺に戻ると言われていたが。

お聞きすると、大変だったらしい。大滝寺の登りに苦労し、着いたのが15時半頃。止む無くタクシーを呼んで、八十窪まで帰ったとの事。今朝、コミュニティバスで下山、板野駅まで来て、タクシーで大山寺へ往復してから、霊山寺に戻り、ここまで来たとの事。お疲れ様としか言えない。

高野山へは、後日行き。今日、徳島から高松に戻り、岡山から新幹線で静岡へ帰られるようだ。一緒に徳島駅へ行き。駅で別れ、高速バスで帰宅の途へ。

コロナ禍の中、多くの方々のお接待や、励ましの言葉を受け、また、途中知り合った歩き遍路の方々のお陰で、お遍路を楽しみながら歩き、体の痛みに苦しみながら歩き、やっと結願。

またいつか、歩ける限りは、お遍路の旅を。

余談ですが 今回、お遍路に出るきっかけの一つ、糖尿病について。HbA1cの値
今年1月 8.2 2月 8.1 3月12日検査で7.9 昨年より、かなり高め。
お遍路から帰宅翌日4月28日血液検査。検査結果 HbA1cは、6.3でした。
恐らく、1日30Km程度の歩行で、体重減が影響しているものと思われます。
因みに、体重は、4.5Kg減。

一昨年も同様の結果があったので、歩き遍路は、糖尿病（Ⅱ型）に効果絶大と個人的には
思っています。 但し、他の方にも当てはまるのかは、不明です。

<参 考>

経 費（2021年3月14日～4月27日）

交通費	¥9560	自宅～高速鳴門西、JR板東駅～自宅
納経料	¥30300	101ヶ寺
費 銭	¥2285	
宿泊費	¥315470	44泊 飲み物代含む 三好市より¥2500補助あり
洗 濯	¥2920	
コンビニ	¥30686	
その他店舗	¥11965	
自販機	¥15390	
合 計	¥418576	

四国八十八ヶ所遍路大使任命書

Shikoku 88 Temples Pilgrimage
Henro Ambassador

(第 731 号)

兵庫県 佐々木 豊 殿

貴方は四国八十八ヶ所歩き遍路約 1,200km を完歩され、
四国の自然、文化、人との触れ合いを体験されたので、
これを証すると共に、四国遍路文化を多くの人に広める
遍路大使に任命致します。

*This is to certify that you have successfully completed the 1200km of Shikoku
88 Temples Pilgrimage on foot and that you are named as a Henro
Ambassador. We wish that the interaction with the people, the culture and
the nature of Shikoku enriches your life and that you will spread the Henro
culture worldwide.*

令和 3 年 4 月 25 日

Date. / /

NPO 法人ループ 88 四国

理事長 和田 耕作



Non Profit Organization LOOP 88 Shikoku
Director General *Kosaku Wada*

NPO 法人遍路とおもてなしのネットワーク

理事長 松田 清宏



NPO Network for Shikoku Henro Pilgrimage and Hospitality
Trustee *Kiyohiro Matsuda*

国際ロータリー 第 2670 地区
2020-2021 年度ガバナー

篠原 徹

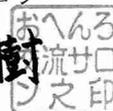


Rotary International District 2670
Governor of 2020-2021

Toru Shinohara

さぬき市前山おへんろ交流サロン

代表 大山 茂樹



Maeyama Henro Cultural Exchange Salon, Sanuki City
Representative *Shigeki Oyama*